

三重県の文化財保護

— 平成 11 年度 —



2000. 4

三重県教育委員会

例 言

- 1 本書は、三重県教育委員会生涯学習課文化財保護室が、平成11年度に実施した文化財保護事業をまとめたものである。
- 2 国史跡齋宮跡をはじめ埋蔵文化財の発掘調査の詳細については、齋宮歴史博物館および三重県埋蔵文化財センターが、別途年報として報告している。
- 3 市町村新指定・解除の文化財及び文化財保護強調週間行事については、市町村教育委員会からの報告をもとに記載した。

目 次

I 文化財の指定・登録	(9) 歴史の道整備活用推進事業	21
1 登録有形文化財の登録	(10) 史跡等の買い上げ	21
2 三重県文化財保護審議会の開催	(11) 天然記念物食害対策事業	21
3 三重県指定文化財の指定	2 県費補助事業	22
4 三重県指定文化財の名称変更	(1) 建造物保存修理	22
5 市町村指定文化財の指定	(2) 建造物虫害防除	23
	(3) 有形文化財保存施設整備	23
II 文化財の調査事業	(4) 指定文化財記録作成	23
1 特別天然記念物カモシカ調査	3 民間による助成	23
(1) 鈴鹿山地カモシカ保護地域第3回特別調査		
(2) 紀伊山地カモシカ保護地域通常調査	IV 文化財の管理・普及	
(3) 全国カモシカ保護指導委員並びに行政担当者会議	1 登録審査	26
2 歴史の道整備活用推進事業	(1) 銃砲刀剣類登録審査会	26
3 三重県地質鉱物天然記念物緊急調査	(2) 三重県天然記念物紀州犬登録審査会	26
4 特別天然記念物オオサンショウウオ緊急調査	(3) 三重県天然記念物日本鶏登録審査会	27
5 奥伊勢フィールド・ミュージアム推進事業	2 文化財管理	27
6 野呂元丈関係歴史資料史料調査	(1) 指定文化財説明板設置	27
7 町内遺跡詳細分布調査	(2) 文化財パトロール	27
8 発掘調査	(3) 文化財保護連絡会議	31
(1) 国史跡齋宮跡緊急発掘調査	(4) 大規模開発と文化財保護	31
(2) 三重県事業関連発掘調査	(5) 発掘調査届・通知等	32
(3) 三重県受託発掘調査	(6) 埋蔵物の文化財認定	32
(4) 市町村主体発掘調査	(7) 出土文化財の譲与	36
III 文化財の保護	3 指定文化財の現状変更等	37
1 国庫・県費補助事業	(1) 国指定文化財現状変更	37
(1) 建造物保存修理	(2) 県指定文化財現状変更	39
(2) 伝統的建造物群保存修理	4 文化財の公開・普及	41
(3) 美術工芸品保存施設整備	(1) 「歴史の道」活用事業	41
(4) 重要無形文化財保持団体補助事業	(2) 文化財講習会	41
(5) 伝統文化伝承総合支援事業	(3) 第41回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会	41
(6) 指定文化財管理	(4) 第3回紀伊半島民俗芸能大会 '99	42
(7) 史跡等保存整備	(5) 文化財保護強調週間行事	42
(8) 地方拠点史跡等総合整備事業	[表紙; 船型埴輪(宝塚古墳)]	
	[裏表紙; 三重県内指定等文化財数]	

I 文化財の指定・登録

1 登録有形文化財の登録

- ・名 称 鈴鹿峠自然の家（旧坂下尋常高等小学校）
- 員 数 1棟
- 所 在 地 鈴鹿郡関町大字杓掛123
- 構造・形式 木造平屋建、瓦葺、建築面積 939㎡
- 所 有 者 関町
- 年 代 昭和13年
- 登録基準 一 国土の歴史的景観に寄与しているもの
- 登録日 平成11年7月19日
- 登録番号 24-0022
- 特徴・評価 木造平屋建、片廊下4教室規模の校舎2棟を並べ建て、左右を片流れ屋根の廊下でつないだロの字型プランを採っているのが特徴。正面中央に妻をハーフティンバー風にみせた車寄をつける。廃校後も宿泊研修施設として活用され、地区の心の故郷たり続けている。

- ・名 称 朝日町資料館（旧朝日村役場）
- 員 数 1棟
- 所 在 地 三重郡朝日町大字小向872
- 構造・形式 木造二階建、瓦葺、建築面積 135㎡
- 所 有 者 朝日町
- 年 代 大正5年
- 登録基準 一 国土の歴史的景観に寄与しているもの
- 登録日 平成12年2月15日
- 登録番号 24-0023
- 特徴・評価 桑名宿と四日市宿の間の宿であった旧朝日村の村役場庁舎。木造2階建、棧瓦葺、寄棟造、下見板張りで、正面ほぼ中央に懸魚付き切妻造の玄関をつける。階下を事務室、階上を議場に充てる地方役場庁舎建築の特徴をよく伝える一事例になる。

2 三重県文化財保護審議会の開催

- ・三重県文化財保護審議会委員

氏 名	担当分野	現 職
鈴木 嘉吉	建造物	前奈良国立文化財研究所長
菅原 洋一	建造物	三重大学助教授
河原 由雄	絵画・工芸	愛知県立大学教授
河田 貞	絵画・工芸	帝塚山大学教授
松山 鐵夫	彫刻	三重大学名誉教授
水野 敬三郎	彫刻	東京芸術大学名誉教授
熊田 由美子	彫刻	立命館大学講師
恵良 宏	文書	皇学館大学教授
稲本 紀昭	文書	京都女子大学教授
木下 忠	民俗	愛知大学教授
岡田 照子	民俗	岐阜女子大学名誉教授（副会長）
八賀 晋	史跡・考古	三重大学名誉教授
山田 純	地質・鉱物	三重大学名誉教授
南川 幸	植物	名古屋女子大学短期大学部客員教授（会長）
伊藤 進一郎	植物	三重大学助教授
角田 保	動物	三重短期大学講師

第1回

期 日 平成11年9月13日(月)

場 所 亀山市歴史博物館講義室 亀山市西山町665

内 容 審議 三重県指定候補文化財の答申
 三重県指定候補文化財の選考及び調査について(諮問)
 三重県指定文化財の名称変更

報告 文化財保護法改正に伴う条例等の見直しについて
 平成11年度文化財保護事業について

第2回

期 日 平成12年2月16日(水)

場 所 三重県教育委員会教育委員会室

内 容 審議 三重県指定等候補文化財の調査について
 三重県指定等文化財の答申

報告 三重県文化財保護条例等の改正について
 平成11年度国指定等文化財について
 指定文化財の現状変更等について
 その他

3 三重県指定文化財の指定

・種 別 有形文化財(工芸品)

名 称 鉄製宝篋印塔

員 数 1基

時 代 江戸時代(宝永3年=1706年)

所 在 地 飯南郡飯南町向粥見字本郷

所 有 者 醫王寺(代表役員 林 道明)

公 報 三重県教育委員会告示第25号

指 定 日 平成11年10月7日

指 定 番 号 工62

概 要 総高205.5cm。相輪軸部、屋蓋(笠)、塔身、基台上段、基台下段の四部分に分鑄し、基台から順次積み重ねて組立てた鑄鉄製の宝篋印塔である。基本的には宝篋印塔の通例を踏むものであるが、装飾性に富む大振りな方立、屋蓋に比して小振りな塔身、丈高な基台は江戸時代宝篋印塔の特色を顕著に示している。

本格的な鑄鉄製宝篋印塔としては稀有の遺品であるとともに、基台に記された陽鑄銘により造立年月日、建塔の経緯、意趣、施主、冶工(製作者)等が詳らかであり、史料的にも貴重である。特に作者秀種は京都・方広寺鐘鑄造の際の脇棟梁として知られる辻越後守家種を祖とする藤堂藩お抱えの鑄物師であり、伊勢国鑄物師の系譜を辿る上でも興味深いものがある。数ある近世の宝篋印塔の中では作行・形姿ともに秀れた出色の金工事例である。

・種 別 有形文化財(建造物)

名 称 諸戸(宗)家住宅

主屋(1棟) 木造二階建 土蔵造 本瓦葺 背面に仏間茶室附属 439.70㎡

洋室(1棟) 木造平屋建 銅板葺 27.14㎡

御殿(玄関及び座敷)(2棟) 木造平屋建 棧瓦及び銅板葺 543.45㎡

洋館(1棟) 木造平屋建 棧瓦葺 86.93㎡

玉突場(1棟) 木造平屋建 鉄板葺 74.16㎡

煉瓦蔵（1棟）煉瓦造二階建 棧瓦葺 394.68㎡
表門（1棟） 1間薬医門 棧瓦葺
附 煉瓦塀 3棟 東辺延長51.5m 東北辺折曲り延長82.3m
西辺折曲り延長111.7m
石造溝渠 1基 折曲り延長116.2m

員数 8棟
時代 明治～大正
所在地 桑名市大字桑名字太一丸 18-1・18-3・18-4・18-5・19-1・19-2・19-3・686-2
同 字鷹場 670-1

所有者 諸戸精孝・諸戸清光
公報 三重県教育委員会告示第7号

指定日 平成12年3月17日

指定番号 建40

概要 諸戸家の基礎を築いた諸戸清六（1864～1906）は、米取引、田地、山林などによって一代で資産を築いた実業家で、明治17年（1884）頃には、富商として知られていた太一丸所在の山田家の屋敷地を購入し、事業と生活の拠点とした。没後は次男清太が太一丸の屋敷地を引き継いで宗家、西諸戸家と通称し、一方、家督を相続した4男の2代目清六は東に隣接する鷹場に新たに家屋敷を構えて本家、東諸戸と通称し、東西2家が分立するに至った。諸戸（宗）家住宅は、三重県指定有形文化財・名勝として既に指定されている御成書院、推敲亭、庭園とあわせて、江戸期から大正期にかけての住宅施設、庭園が複合した大規模な事務所兼用住宅である。このうち、今回新たに指定した主屋、洋室、御殿、洋館や玉突場、煉瓦蔵、表門などの付属建物は、初代清六、清太の2代にわたって整備されたもので、明治・大正期の地方実業家住宅の構成や形式を知ることのできる貴重な例である。

・種別 有形文化財（絵画）

名称 勢州稲生村三社絵図

員数 1幅

時代 室町時代

所在地 鈴鹿市稲生西2-24-20

所有者 伊奈富神社（代表役員 吉田恵子）

公報 三重県教育委員会告示第7号

指定日 平成12年3月17日

指定番号 絵30

概要 紙本著色 掛軸装 縦97.3cm 横173.6cm。鈴鹿市の伊奈富神社所有の絵図である。同神社はかつては奄芸郡の式内社（平安時代の『延喜式』に記載された神社）の首位に列し、広大な社地を有しており、古来「大宮」を中心に、西に「西の宮」、東に「三大神」の三社があった。本図は、その三社を中心に神宮寺や現在県の名勝指定の「七島の池」や、稲生城が描かれている。樹木には濃淡の暈取を入れ、池水に波紋を描くなど、室町時代後期の絵画的趣きがあり、詳細な社景図の中で、稀にみる絵画性のある作品である。

・種別 有形文化財（彫刻）

名称 銅造如来立像

員数 1軀

時代 飛鳥時代

所在地 津市白塚町4561-2 薬師寺

所有者 白塚地区自治会連合会（会長 伊藤義員）

公 報 三重県教育委員会告示第7号

指 定 日 平成12年3月17日

指 定 番 号 彫99

概 要 本像は白塚の薬師寺の本尊として伝来し、秘仏として17年に一度、初午の日に開扉されてきたものである。伝来の事情は明らかではない。台座からの全高は34.0cmで、全体を銅で鑄成し鍍金したものである。かつて火災に遇ったため、頭部と胴部が分離したほか、台座後方の破損及び歪みや鍍金の消失など、いくつかの破損・変形が生じたが、1978年に仮修理が施されている。現在、火中したことによる焼ケ肌（酸化被膜）が全面に認められるが、顔面のそれは比較的少なく、後世に一皮むいた状態に化粧的加工が施されたものと思われる。また、螺髪を表す賽ノ目状も稚拙であり、これも後世の加工と推察される。こうした状態を呈するものの、本像は、飛鳥時代（7世紀後半）に遡る古様を伝える優品であり、県内の仏像としては最古の一例として、また、本格的な金銅仏として、極めて貴重な作例である。

・種 別 有形文化財（彫刻）

名 称 木造薬師如来坐像

員 数 1 軀

時 代 飛鳥時代

所 在 地 上野市中友生351

所 有 者 見徳寺（代表役員 清原宏昌）（四日市市立博物館保管）

公 報 三重県教育委員会告示第7号

指 定 日 平成12年3月17日

指 定 番 号 彫100

概 要 本像は、飛鳥時代（7世紀後半）に遡る木造薬師如来坐像。材質はクスノキの一木造りで、全面に漆箔が施される。像高（坐高）は65.7cm。様式的には、童顔・童子形とよばれる一群の作例につながるもので、同系統の木造の如来坐像としては、他に例を見ず、60cmを超える像高（坐高）は類品の中で最も大きいものである。部分的に後補や彫り直しが認められるものの、全体的に保存状況の良い優品である。三重県仏像史の冒頭をかざる諸作例の中でも最も早い時期のものであり、極めて貴重な作例と言える。

・種 別 有形文化財（工芸品）

名 称 石造六地藏笠塔婆

員 数 1 基

時 代 室町時代（文明18年=1486）

所 在 地 一志郡美杉村下多気413

所 有 者 海住磯八

公 報 三重県教育委員会告示第7号

指 定 日 平成12年3月17日

指 定 番 号 工63

概 要 総高（宝珠部分は転用のため除く）167.0cm。屋蓋（笠）高21.0cm、最大幅79.0cm。火袋（軸）高28.5cm、最大幅40.5cm。中台高19.5cm、最大幅59.5cm、竿高78.0cm、直径30.0cm、基台高20.0cm、最大幅51.5cm。下方より基台・竿・中台（受台）・塔身・笠（屋蓋）・宝珠から成る。円柱状の竿以外は、いずれも六角形で、材は溶結凝灰岩である。但し当初の宝珠は失われており、基台も後補のものと思われる。塔身部には、六地藏が各面に一体ずつ半肉彫りで陽刻され、尊像表現を主眼としていることから、平安時代以来の笠塔婆の様式を伝える。竿裏面には「文明十八年十一月□日」

の刻銘があり、室町時代（文明18年＝1486）の作である。中世以降の六地藏塔は、地藏信仰の盛行に促され、全国各地に遺品がみられるが、美杉村ほか、一志郡内には十数件の存在が確認されており、六地藏塔の集中地域として興味深く、中でも比較的保存状態の良いこの六地藏塔は、当地における最古の紀年銘品として貴重である。

- ・種 別 有形文化財（考古資料）
- 名 称 木簡（柚井遺跡出土1号）・木簡（柚井遺跡出土2号）
- 員 数 各1点
- 時 代 平安時代
- 所 在 地 1号 桑名郡多度町香取188
2号 伊勢市神田久志本町1704
- 所 有 者 1号 伊東春夫（桑名市博物館保管）
2号 皇學館大学
- 公 報 三重県教育委員会告示第7号
- 指 定 日 平成12年3月17日
- 指 定 番 号 1号 考15
2号 考16
- 概 要 1号全長19.8cm、幅2.4cm（中央部）、厚さ0.4cm。2号全長18.8cm、幅2.1cm（中央部）厚さ0.95cm。2点の木簡は、昭和3年耕地整理の際、多数の木製品、土器とともに検出されたものである。木製品には齋串、火切用具などの祭祀関係のものが注目され、「萬」「福」などの吉祥句を書いた墨書土器も多く、近隣の多度神社及び多度山と関係する祭祀品一括と考えられている。1号・2号木簡とも、材質は杉材と思われ、上端と下端に切り込みをもつ典型的な付札木簡である。1号木簡には「櫻樹郷守部春□□□初一斛」、2号木簡には「櫻樹郷□頭守部穎代初一石 □五百□」の墨書が確認される。近年、木簡の検出は全国的なものであるが、本木簡は昭和3年の発見という学史的にみても極めて稀有なことであり、県内における考古資料としての価値はもちろんのこと、学史的な見地から貴重なものである。

- ・種 別 有形民俗文化財
- 名 称 朝鮮通信使行列図染絵胴掛
- 員 数 1枚
- 時 代 江戸時代
- 所 在 地 鈴鹿市白子本町
- 所 有 者 白子西町自治会（会長 樋口 茂）
- 公 報 三重県教育委員会告示第8号
- 指 定 日 平成12年3月17日
- 指 定 番 号 有民22
- 概 要 現幕の寸法は、長さ917.5cm、高さ125.5cm。当初幕の寸法は、長さ917.5cm、高さ160.0cm（32×5）と推量。朝鮮通信使行列図染絵胴掛は、鈴鹿市白子町勝速日神社の春季大祭で使われる通称西町の山車の葺から、平成9年に見つかったもので、長さ917.5cm、高さ125.5cmにおよぶを測る長大な幕である。幕には全体に空間がない程に筒描友禅の技法による染絵が施され、その絵が江戸へ参勤往来する朝鮮通信使の行列を描いた珍しいものである。現状の形態は木綿四幅仕立てとなっているが、幕の保全のため継ぎ足された端裂部分の絵柄が最下段の絵柄に続くことがわかり、当初は木綿五幅仕立てであった。現在、西町に残る「夜の幕」と称するものは「波に鼓」の図で、明治期に近いものと考えられているが、朝鮮通信使行列図染絵胴掛はその以前に「夜の幕」として使われていたものと推察される。この胴掛は、祭礼用幕としては類例も前例もなく極めて異例の図柄であり、

貴重である。※「夜の幕」：山車が夜露でぬれることを保護するため、山車を胴掛で囲うとともに、若い衆は夜の警護と集団の楽しみを分かち合ったという。

- 種 別 天然記念物
- 名 称 日神不動院のオハツキイチョウ
- 員 数 1本
- 所 在 地 一志郡美杉村太郎生日神5139
- 管 理 者 日神不動院管理委員会（委員長 森下文男）
- 公 報 三重県教育委員会告示第9号
- 指 定 日 平成12年3月17日
- 指 定 番 号 天97
- 概 要 太郎生日神不動院の境内にあるイチョウの雌株で、樹高約25m、胸高幹周（地上1.2mにおける幹周囲）3.95m、幹元周6.10m、枝張りは南側9.5m、北側11m、東側13m、西側11mの独立樹として丘陵中腹にある境内にそびえ、生育している。このイチョウは種子が葉上にできることから特にオハツキイチョウと呼ばれ、珍しいものとされる。立地環境も良く、樹勢は旺盛で、姿も優れている。

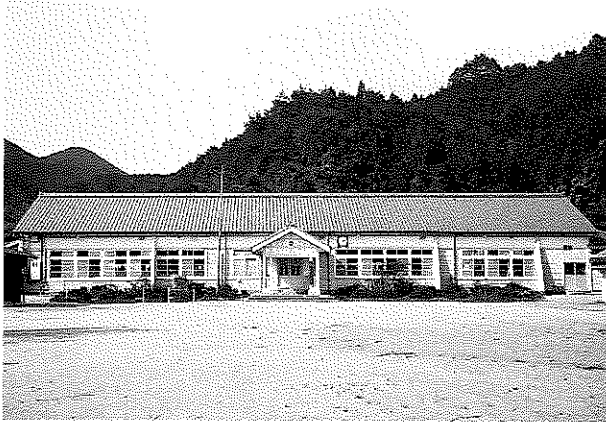
4 三重県指定文化財の名称変更

- 種 別 無形民俗文化財
- 新 名 称 多度大社上げ馬神事
- 旧 名 称 多度神社上げ馬神事
- 公 報 三重県教育委員会告示第10号
- 変 更 日 平成12年3月17日

5 市町村指定文化財の指定

市町村名	種 別	名 称	員 数	所 在 地	所 有 者	指 定 日
桑 名 市	建造物	旧諸戸清六本邸他 本邸 附洋室 御殿 附書院及び洋室 煉瓦蔵 溝渠 附煉瓦塀 神祠 附 庭園	8棟	太一丸19-1他	諸戸精孝 諸戸清光	H.11.5.25
多 度 町	考 古	柚井遺跡出土 1号木簡	1点	香取188	伊東春夫（桑名 市博物館保管）	H.11.6.28
	天 然 記 念 物	宇賀神社シイの森		柚井字宇賀1654	宇賀神社	
四 日 市 市	有 民	神明神社算額	3枚	川島町1737	神明神社	H.11.9.28
安 濃 町	彫 刻	木造薬師如来坐像 木造持国天立像 木造増長天立像	3軀	田端上野	花光寺	H.12.3.3
	建 造 物	六地藏石幢	1基	太田	太田区	
	史 跡	粟加の一本松		粟加	粟加	
松 阪 市	典 籍	奉納本古事記伝 附本居宣長書簡	46冊	殿町1536-7本居宣 長記念館	御厨神社	H.11.4.15
磯 部 町	文 書	下之郷文禄水帳	2点	下之郷1247	下之郷区	H.11.12.24
		杵掛の栲屋文書	2点		磯部町郷土資料館	
	天 然 記 念 物	隣江寺のイチョウ	1本	磯部町1192	隣江寺	

市町村名	種別	名称	員数	所在地	所有者	指定日
磯部町	天然記念物	隣江寺のクスノキ	1本	磯部町1192	隣江寺	H.11.12.24
		家建の茶屋跡のオオシマザクラ	1本	恵利原字逢坂6	恵利原区	
		玉泉庵のナギ	1本	迫間671	迫間区	
		小的矢日和山のタブノキ	1本	的矢814	的矢区	
		的矢神社のイスノキ	1本	的矢618	的矢村神社	
熊野市	有民	波田須の文字岩	1基	西波田須827-2	西村寅雄	H.12.2.2
	史跡	遊木の狼煙場跡	1基	遊木町字丹羽640-1	山川操一	
	天然	有馬の大イブキ	1樹	有馬町743	天理教有井分教会	



鈴鹿峠自然の家（関町）



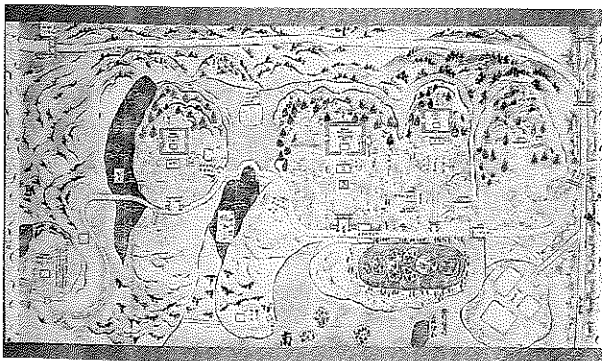
朝日町資料館（朝日町）



諸戸（宗）家住宅主屋（桑名市）



諸戸（宗）家住宅御殿（桑名市）



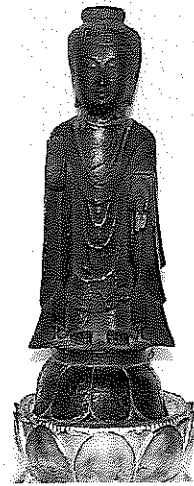
勢州稲生村三社絵図（鈴鹿市）



朝鮮通信使行列図染絵胴掛（鈴鹿市）



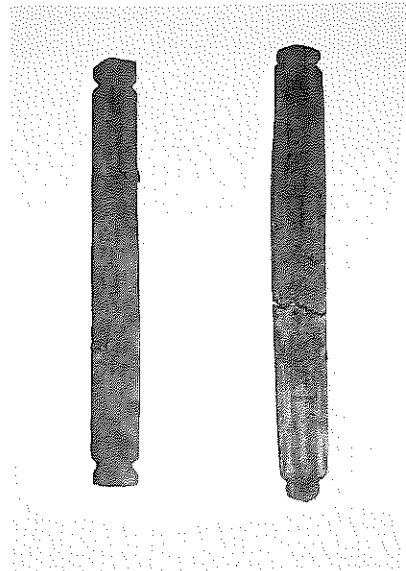
鉄製宝篋印塔（飯南町）



銅造如来立像（津市）



木造薬師如来坐像（上野市）



左；木簡2号（伊勢市）. 右；木簡1号（多度町）



石造六地藏笠塔姿（美杉村）



日神不動院のオハツキイチョウ（美杉村）

Ⅱ 文化財調査事業

1 特別天然記念物カモシカ（S30. 2. 15指定）調査〔国庫1/2補助・三重県 7,000千円〕

(1) 鈴鹿山地カモシカ保護地域第3回特別調査（平成11・12年度継続事業）

① 調査体制

調査主体 三重県教育委員会 滋賀県教育委員会
助言者 富田 靖男（三重県環境保全事業団特別研究員）
武田 明正（三重大学生物資源学部教授）
松原準之助（三重県森林組合連合会前会長）
調査委託先 （財）自然環境研究センター
調査協力 三重県文化財調査員（カモシカパトロール員）
（財）日本カモシカセンター

② 鈴鹿山地保護地域管理指導委員会

期 日 平成12年2月25日
場 所 県庁会議室
出席者 口分田政博・三浦慎吾・村上正二（滋賀県カモシカ保護管理指導委員）
武田明正・富田靖男・松原準之助（三重県カモシカ保護管理指導委員）
滋賀県教育委員会・三重県教育委員会・財団法人自然環境研究センター

③ 調査報告書（内容）

- I カモシカ特別調査の目的と調査対象
- II 鈴鹿山地カモシカ保護地域の環境とカモシカ生息状況
 - 1 カモシカ保護地域の環境
 - 2 カモシカの生息状況
 - 3 カモシカの食害発生状況と防除の実施状況
 - 4 フン分析によるカモシカの特性
 - 5 カモシカ死亡個体の分析
- III 通常調査のまとめ
- IV まとめ

(2) 紀伊山地カモシカ保護地域通常調査

① 調査目的

紀伊山地保護地域におけるカモシカの生息状況・生息環境について、年8回の現地調査及び聞き取り調査等を行う。

② 調査体制

調査主体 三重県教育委員会
調査指導 富田 靖男（三重県環境保全事業団特別研究員）
武田 明正（三重大学生物資源学部教授）
松原準之助（三重県森林組合連合会前会長）
現地調査 三重県文化財調査員
中村元哉・左近弘之（宮川村） 森山幸司・今西隆次（飯高町）
大西克明・玉津直人（海山町） 小島弘也・萩原昌博（紀伊長島町）
川端利道・川端昭紀（尾鷲市）

③ 調査員会議

期 日 平成11年9月30日
場 所 紀伊長島町 東長島公民館
出席者 富田靖男・松原準之助（三重県カモシカ保護管理指導委員）
中村元哉・左近弘之・森山幸司・今西隆次・玉津直人・小島弘也・萩原昌博・川端利道・川端昭

紀（カモシカパトロール員）

松阪教育事務所・尾鷲教育事務所・飯高町教育委員会・宮川村教育委員会・紀伊長島町教育委員会・海山町教育委員会・尾鷲市教育委員会

(3) 全国カモシカ保護指導委員並びに行政担当者会議

- ① 目的 特別天然記念物カモシカ保護地域内及びその周辺における生息状況・個体群の構成と動向、食害状況等についての情報交換を行うとともに、今後の保護管理施策、食害対策等について協議する。
- ② 主催 文化庁・岩手県教育委員会
- ③ 期 日 平成11年10月28日（木）～29日（金）
- ④ 会 場 岩手県盛岡市 サンセール盛岡
北上山地カモシカ保護地域
- ⑤ 出席者 80名（28都府県）
三重県出席者 武田 明正・富田 靖男・松原準之助（カモシカ保護管理指導委員）
竹上 俊也（生涯学習課主査）

2 歴史の道整備活用推進事業（総合計画）〔国庫1/2補助・三重県 13,000千円〕

(1) 事業年次計画

年度	事業内容
平成9年度	整備活用計画の策定（第1期）、ガイドブックの作成
平成10年度	整備活用計画の策定（第2期）、ガイドブックの作成
平成11年度	整備活用計画の策定（第3期）、ガイドブックの作成

第1期対象歴史街道：熊野街道・和歌山街道・伊勢本街道

第2期対象歴史街道：初瀬表街道（初瀬街道）・奈良街道（伊賀街道）・加太越道（大和街道）

第3期対象歴史街道：伊勢街道・伊勢別街道・東海道・巡見街道・八風道・美濃街道

(2) 関係市町村ヒアリング

平成11年9月24日（金） 鈴鹿市・亀山市

平成11年11月15日（月） 三雲町・松阪市

(3) 三重・歴史の道整備活用指導委員

樋田清砂（歴史）元三重県文化財保護審議会委員

神谷文子（都市景観）三重大学地域共同センター助手

五十子修（公共景観）(株)都市環境研究所三重事務所長

乾 淳子（観光）伊勢文化舎取締役・主筆

浅野 聡（まちづくり）三重大学工学部助教授

(4) 指導員会議

平成11年10月5日（火） 旧東海道視察・亀山市役所

平成11年11月27日（土） 旧伊勢街道視察・三雲町松浦武四郎記念館

(5) 報告書

「三重・歴史の道整備活用総合計画Ⅲ」（A4版）300部

「三重歴史街道ガイドブック」（A5版）300部×3街道

(6) ガイドブック執筆者

樋田清砂（元三重県文化財保護審議会委員）

西羽 晃（桑名市文化財委員）

中西純子（朝日町歴史博物館学芸員）

中野千幸（四日市市博物館学芸員）

伊藤俊一（石薬師公民館長）

小林秀樹（亀山市立歴史博物館学芸員）

岡田集平（亀山美術館長）

大場範久（神戸高等学校教諭）

松井 豪（鈴鹿市教育委員会）

浅生悦生（豊が丘小学校長）

武馬利江（松浦武四郎記念館学芸員）

小林 秀（三重県史編纂室）

杉谷政樹（三重県埋蔵文化財センター主査）

園田純子（津市教育委員会学芸員）

藤田充子（津市教育委員会学芸員）

藤井樹己（藤原町文化財調査員）

佐々木一（菰野町郷土資料館員）

亀山 隆（亀山市教育委員会学芸員）

伊東春夫（多度町文化財調査会長）

3 三重県地質鉱物天然記念物緊急調査〔国庫1/2補助・三重県立博物館 3,000千円〕

(1) 調査の趣旨

三重県は、西南日本内帯、外帯の両方に位置しており、地質学的に変化に富んでいて、文化財として保護の措置を講ずべき地質鉱物などの地学現象が潜在的に数多く残されている。また、自然改変で多くの貴重な地質鉱物が失われつつある。

本調査は、文化庁の支援を得て、三重県に分布する地質鉱物のリストアップを行い、その保存と活用のための基礎資料とすることを目的とする。

(2) 調査組織

地質鉱物緊急調査委員会を組織し、その指導のもと、三重県地質鉱物調査会に委託して調査を実施する。

(3) 地質鉱物緊急調査委員会

委員長		糸魚川淳二（名古屋大学名誉教授）
委員	層序	山田 純（三重県文化財保護審議会委員）
	古生物	本田 裕（三重大学教育学部助教授）
	地形	木村 一朗（愛知教育大学名誉教授）
	岩石鉱物	磯部 克（三重県立松阪高校教諭）

(4) 三重県地質鉱物調査会（代表 森 勇一）

調査員	層序	森 勇一（愛知県立明和高校教諭）
		津村 善博（三重県立博物館次長）
	古生物	杉澤 学（名張市立美旗小学校教諭）
		坂倉 朋子
	地形	北村 治郎
		三枝 義久（三重県立四日市南高校教諭）
	岩石鉱物	稲葉 幸郎（自営）
		木村多喜男
資料整理員	層序	坂崎 博
	古生物	鈴木 繁美（三重県教育委員会）
	地形	河角 龍典（立命館大学助手）
	岩石鉱物	上野 貴司（皇學館高校教諭）
		河原 孝（みえこどもの城）

(5) 調査委員会および調査員会等合同委員会

第1回 平成11年7月7日（火） 於三重県立博物館

第2回 平成12年3月24日（金） 於三重県立博物館

4 特別天然記念物オオサンショウウオ緊急調査〔国庫1/2補助・三重県 3,000千円〕

(1) 調査の趣旨

オオサンショウウオは特別天然記念物として貴重であるだけでなく、生態系における食物連鎖の上位に位置する動物であり、生態系保全の象徴としても重要である。しかし、近年、大規模開発や社会資本整備促進の中で、オオサンショウウオが身を潜める間隙や、繁殖巣穴適地の減少、ダムサイトや堰堤などの障害物による移動・交流の妨げ、生活排水や農薬等有害物質の流入による河川水の汚濁・汚染など、生息環境の悪化が顕著となってき

ている。そこで、特別天然記念物オオサンショウウオを保護し、良好な生息環境を維持するため、三重県内における分布や繁殖状況などの生息状況を把握し、将来の保護管理計画策定に必要な基礎資料を得ることを目的とし、緊急調査を実施する。

(2) 事業主体 三重県教育委員会

(3) 調査対象地域

三重県内、主として伊賀地域（木津川・名張川水系）。

(4) 調査内容

① 既存資料調査（平成11年度、ただし平成12年度にも補足調査を実施。）

三重県内のオオサンショウウオの生息状況に関する文献や資料を調査し、データを収集・整理し、オオサンショウウオ生息分布地図（既知データ分）を作成する。

② 現地調査（平成11年度～12年度）

・成体と繁殖巣穴の確認のための現地調査

オオサンショウウオの活動の活発な夏から秋にかけて実施する。

生息環境調査項目（昼間）

生息状況調査項目（夜間）

オオサンショウウオの生息個体及び繁殖巣穴等を確認する。

・幼生確認のための現地調査

オオサンショウウオの幼生が繁殖巣穴から分散する冬季に実施する。

昼間に調査区間の環境調査及び幼生生息確認調査を実施し、幼生の生息環境及び生息状況の把握を行う。

(5) 調査体制

① 事務局 生涯学習課（文化財保護室）

② 調査及び調査結果の取りまとめは業者（株式会社ウエスコ）に委託。

③ 特別天然記念物オオサンショウウオ天然記念物緊急調査指導委員会を設置し、調査方法や結果のとりまとめ等について指導を受ける。

(6) 調査指導委員

富田 靖男（財団法人三重県環境保全事業団特別研究員）

松井 正文（京都大学大学院人間・環境学研究科教授）

武田 明正（三重大学生物資源学部森林資源学講座教授）

原田 泰志（三重大学生物資源学部水産資源開発学講座助教授）

角田 保（三重県文化財保護審議会委員）

伊藤 久嗣（県立博物館館長）

(7) 調査指導委員会

第1回 指導委員会 平成11年7月8日（木） 於三重県立博物館

現地指導 7月9日（金） 青山町・阿山町

第2回 指導委員会 平成12年3月9日（木） 於三重県庁

(8) 調査期間

平成11年6月17日 ～ 平成13年3月31日

5 奥伊勢フィールド・ミュージアム推進事業〔県単 34,168千円〕

(1) 平成11年度事業概要

① エコ・ビレッジ推進計画策定事業県費補助

各町村が主体となり、地域住民や専門家、関係機関等が協力して行うエコ・ビレッジ推進計画策定事業に対して県費補助を行うことによりエコ・ビレッジの推進計画策定を促す。

大杉・池の谷エコビレッジ推進計画策定事業（宮川村）

大内山川清流エコビレッジ推進計画策定事業（大内山村）

② エコ・サイト整備モデル事業県費補助

各町村が主体となって行うエコ・サイト整備モデル事業に対して県費補助を行うことにより、奥伊勢フィールド・ミュージアムのイメージを人々にわかりやすく提示し、協力者の輪を拡げるとともに、事業推進の雰囲気盛り上げる。

宮川村エコサイト整備モデル事業

大宮町エコサイト整備モデル事業

大内山村エコサイト整備モデル事業

③ 奥伊勢フィールド・ミュージアム推進検討委員の当該町村への派遣

奥伊勢フィールド・ミュージアムの推進について推進検討委員（学識経験者10名程度）から指導と助言を得る。

④ 奥伊勢フィールド・ミュージアム ホームページの開設

奥伊勢フィールド・ミュージアム推進事業の進行状況紹介やワークショップの案内・中間報告など、関心を持つ人々への情報提供をインターネットを通じて行うためホームページを開設した。

6 野呂元丈関係歴史資料史料調査〔国庫1/2・県費1/10補助・勢和村 3,000千円〕

① 趣 旨

本草学を確立し幕府の御目見医師となり蘭学研究を命じられた野呂元丈の歴史資料は、全国的にも貴重な資料であり、当時の社会を解明するためこれらの資料を調査する。

② 調査組織

調査指導委員 酒井 一（天理大学教授）

調査委員

伊藤 雅紀（皇学館大学助手）

鈴木えりも（元三重県史編委員）

田畑 佳子（元松阪市歴史民俗資料館）

塚本 明（三重大学助教授）

茂木 陽一（三重短期大学教授）

門暉 代司（勢和村史編纂委員）

吉田 悦之（本居宣長記念館学芸員）

調査補助員

海津由紀子（皇学館大学）

谷口 央（名古屋大学大学院）

中川 豊（皇学館大学大学院）

荷宮 紀子（金城学院大学院）

野呂 美穂（勢和村役場）

中村 修（勢和村史編纂室）

③ 本年度事業

平成11年度当初再度野呂家を調査し約600件あまりの資料を新たに発見。10、11年度に確認された史料1,623件を全てカード化が終了。残り約100件を調査中。平成3年以前に確認されたものと合わせて3,100点あまりとなる。

11年度の村外に散在する史料調査は、京都府立植物園と東北大学において行った。

7 町内遺跡詳細分布調査

・町内遺跡発掘調査等〔国庫1/2、県費1/6補助事業・芸濃町 2,000千円〕

今年度より3ヶ年事業で実施。遺物包含地20ヶ所、古墳43ヶ所、城跡5ヶ所、中世墓2、寺社跡3ヶ所の合計73ヶ所の遺跡を確認した。

8 発掘調査

(1) 国史跡斎宮跡緊急発掘調査（国庫1/2補助事業・三重県 30,000千円）

国史跡斎宮跡の解明のため、2地区1,496㎡の計画調査㎡を実施した。

次	地 区	面積㎡	期 間	主要遺構・遺物
127	斎宮字上園 (6AADK-HI)	1,330	5/10~10/26	掘立柱建物、井戸、奈良古道、土師器、須恵器、緑釉陶器
129	斎宮字御館(6AEV)	166	8/2~8/20	土師器、須恵器、灰釉陶器

(2) 三重県事業関連発掘調査

・三重県農林水産商工部関連発掘調査

〔農林水産商工部執行委任調査・埋文センター 総事業費81,445千円うち

農家負担分(教育費9,000千円 国庫1/2補助事業・三重県4,500千円)

事業名	遺跡名	所在地	面積㎡	調査費	期間
県営圃場整備事業	神戸遺跡(2次)	津市南河路	2,100	18,200	5/10~1/7
	替田遺跡(3次)	津市南河路	400		
	古轡通りB遺跡(2次)	松阪市早馬瀬町	2,400	21,460	5/10~9/16
	下坪井遺跡	伊賀町御代	20	0	10/2
	中島遺跡(2次)	青山町羽根	4,940	26,900	4/5~10/8
	中出向遺跡	青山町羽根	報告書		通年
県営灌漑排水事業	替田遺跡(3次)	津市神戸・殿村	280	2,760	5/10~6/10
県営畜産経営環境整備事業	観音沖遺跡	関町新所	400	11,600	4/9~6/29
農林漁業用揮発油税財源身替整備事業	森南田遺跡	久居市森町	報告書	525	通年
計			10,540	81,445	

・三重県県土整備部関連発掘調査

〔県土整備部執行委任調査・埋文センター 390,833千円〕

事業名	遺跡名	所在地	面積㎡	調査費	期間
国補道路改良事業	門ノ上遺跡	四日市市小牧町	400	2,404	10/4~11/5
	力尾遺跡(2次)	菰野町菰野	2,700	35,903	4/5~8/26
	雲出島貫遺跡(3次)	津市雲出島貫町	2,750	52,464	4/21~8/31
国補道路特殊改良事業	南遺跡	美杉村太郎生	2,700	17,704	5/17~9/21
	替田遺跡(4次)	津市南河路	1,400	18,304	9/13~1/25
地方特定道路整備	辻子遺跡(2次)	朝日町埋繩	5,077	95,378	6/1~1/31
	国分北遺跡	鈴鹿市国分町	1,000	10,004	10/12~12/10
	前ヶ谷遺跡	津市一身田大古曾	130	1,654	9/14~10/18
	清水谷遺跡	嬉野町天花寺	600	10,604	9/28~12/21
	天花寺城跡 小谷赤坂遺跡(6次)	嬉野町天花寺	報告書		通年
	瀬干遺跡(2次)	松阪市和屋町	0	700	5/6~3/31
緊急地方道路整備	北蟻越遺跡(2次)	鈴鹿市津賀町	2,700	16,005	7/12~10/1
	堀田遺跡(4次)	嬉野町宮古	850	47,205	10/18~12/22
	天花寺城跡 小谷赤坂遺跡(6次)	嬉野町天花寺	3,000		8/26~12/27
	天花寺北瀬古遺跡 薬師寺北裏遺跡	嬉野町天花寺 嬉野町一志	報告書	通年	
	笹遺跡	一志町井生	500	3,500	5/10~7/8
	金剛坂遺跡(5次) 辰ノ口古墳群	明和町金剛坂	350	15,152	11/8~12/10
	コドノB遺跡	明和町上村	300		11/26~11/26
	城堀遺跡	明和町上村	2,000		10/4~1/26
県単道路改築	山村遺跡(2次)	四日市市山村町	3,400	63,002	9/28~3/31
	佐田遺跡	白山町佐田	報告書	850	通年
ウォークギャラリー整備事業	桑名城下町遺跡	桑名市田町	520	桑名市教委調査	4/1~3/31

事業名	遺跡名	所在地	面積㎡	調査費	期間
高田山城線国補 街路事業	茂福城跡 里之内遺跡	四日市市茂福町	25	0	1/11～1/12
緊急地方道路整備事業	亀山城跡	亀山市本丸町	1,760	亀山市教 委調査	6/21～9/30
公園調査事業	道瀬遺跡（2次）	紀伊長島町道瀬	報告書	500	通年
			32,162	391,333	

- 三重県地域振興部関連発掘調査〔地域振興部執行委任調査・埋文センター 7,003千円〕

事業名	遺跡名	所在地	面積㎡	調査費	期間
防災拠点施設整備	石薬師東古墳群 石薬師東遺跡	鈴鹿市石薬師町	720 報告書	7,003	4/19～6/30 通年
			720	7,003	

- 病院事業庁関連発掘調査〔病院事業庁受託調査・埋文センター 2,000千円〕

事業名	遺跡名	所在地	面積㎡	調査費	期間
県立高茶屋病院整備	高茶屋大垣内遺跡	津市城山	報告書	2,000	通年
				2,000	

(3) 三重県受託発掘調査

- 建設省関連発掘調査〔建設省受託調査・埋文センター 130,599千円〕

事業名	遺跡名	所在地	面積㎡	調査費	期間
国道475号東海環状	上惣作遺跡ほか	北勢町	3,578	40,740	通年
国道23号中勢道路	舞出北遺跡ほか	三雲町	4,720	83,811	通年
国道42号松阪多気バイパス	堀町遺跡	松阪市	報告書	6,048	通年
			8,298	130,599	

- 農林水産省関連発掘調査〔農林水産省受託調査・埋文センター 31,605千円〕

事業名	遺跡名	所在地	面積㎡	調査費	期間
宮川用水第Ⅱ期	発シB遺跡ほか	明和町	1,709	31,605	通年
			1,709	31,605	通年

- 日本道路公団関連発掘調査〔日本道路公団受託調査・埋文センター 871,059千円〕

事業名	遺跡名	所在地	面積㎡	調査費	期間
近畿自動車道 愛知県境～四日市JC	菟上遺跡ほか	四日市市	39,139	871,059	通年
近畿自動車道 亀山～亀山	勢武谷遺跡ほか	亀山市	2,156		通年
近畿自動車道 紀勢～勢和	曾原遺跡ほか	勢和村	1,861		通年
			43,156	871,059	

(4) 市町村主体発掘調査

・市内遺跡発掘調査等〔国庫1/2、県費1/6補助事業・桑名市 5,000千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
桑名城下町遺跡	萱町93番地	500	5/28～7/30	江戸時代末 本堂基壇 石積み 土坑
	鍛冶町34番地	95	1/17～1/21	江戸時代末 桐木 石積み 刻印石
	計	595		

・長者屋敷遺跡ほか発掘調査等〔国庫1/2、県費1/6補助事業・鈴鹿市 5,000千円〕

伊勢国府と考えられる長者屋敷遺跡の範囲、性格を確認するための調査とともに、市内の個人住宅建設等に伴う事前調査及び範囲確認調査を実施した。

(長者屋敷遺跡)

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
6AJA-H・FG	広瀬町矢下1176・1175-1	863	10/1～2/8	政庁東 溝 土坑 瓦 土師器 須恵器
6AJC-A	1093			政庁西 溝 建物 小柱穴 瓦 須恵器
6AJC-D	1130			政庁南門 溝
	計	863		

(範囲確認調査)

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
西ノ野遺跡	国府町西ノ野12-32	個人住宅	7/9	13	遺構・遺物なし
国分東遺跡	国分町細谷1809-6	個人住宅	7/9	5	遺構・遺物なし
沢遺跡	西条町城の西465-1	共同住宅	8/2	9	遺構なし・中世陶器
保子里遺跡	国府町68-6	個人住宅	8/2	7.5	遺構・遺物なし
西川遺跡	郡山町野口821-1	個人住宅	8/10	8.5	遺構・遺物なし
西ノ野11号墳	国府町坂下4398-1	個人宅地	9/14	28	須恵器・周溝
西ノ野遺跡	国府町西ノ野14-8,9	個人住宅	1/28	8.5	遺構・遺物なし
長者屋敷遺跡	広瀬町長塚3382, 3381	農業関連	2/14～2/17	178	瓦・基礎地形・溝
沢城跡	飯野寺家町城掛	倉庫	2/17	4.5	土師器・整地層
大谷茶山遺跡	木田町登道1395-1,3	個人住宅	3/8	3.5	遺構・遺物なし
一反通遺跡	上野町老反通734-3	個人住宅	3/17	13	弥生土器・溝
国分西遺跡	国分町西浦246-3, 247	個人住宅	3/17	10	瓦・溝
	計			288.5	

(本調査)

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
西ノ野11号墳	国府町坂下4398-1	個人住宅	10/28～11/9	120	幅6m、深さ10cmの周溝検出 土師器、須恵器片
	計			120	

指導委員 川越 俊一 (奈良国立文化財研究所)
 高瀬 要一 (奈良国立文化財研究所)
 仲見 秀雄 (鈴鹿市文化財調査会長)
 八賀 晋 (三重大学名誉教授)
 渡辺 寛 (皇学館大学文学部教授)

指導委員会議 平成12年1月13日

・村内遺跡発掘調査等〔国庫1/2、県費1/6補助事業・美杉村 8,000千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
北畠氏館跡 7次	一志郡美杉村上多気	480	8/16~3/31	石垣・石列・柱列・掘立柱建物 石垣
	計	480		

指導委員 樋田清砂（前三重県文化財保護審議会委員）

渡部 寛（皇學館大学文学部教授）

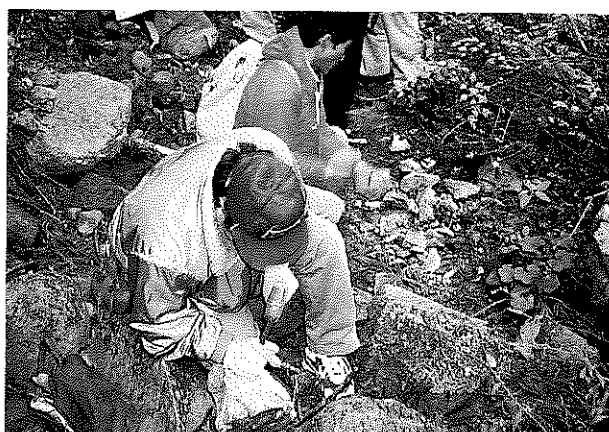
稲本紀昭（京都女子大学教授）

山中 章（三重大学人文学部教授）

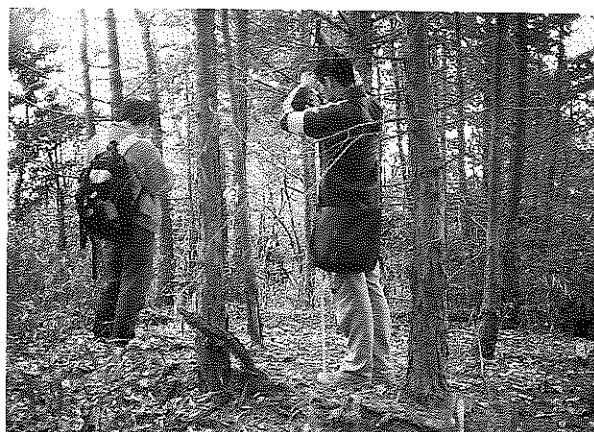
指導委員会議 平成12年2月24日

・御館・柳原遺跡ほか発掘調査等〔国庫1/2、県費1/6補助事業・明和町 5,000千円〕

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
斎宮跡 128-1次	斎宮・鍛冶山2737-1	農業倉庫	6/8 ~6/18	32	鍛冶山西ブロック外郭東辺柵 列延長にあたる柱掘方を確認
斎宮跡 128-2次	斎宮・古里3270-4	個人住宅	1/17 ~2/9	144	溝1条（古墳周溝か） 土師器・墨書山茶碗
斎宮跡 128-5次	斎宮・御館2975-1・2976-3	資財置場	1/24 ~2/9	452	奈良時代道路、側溝
	計			628	



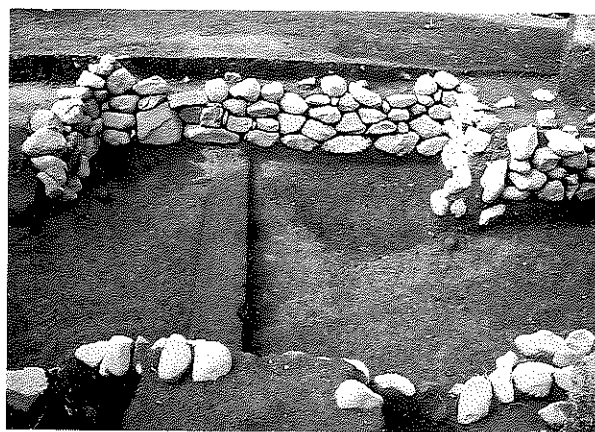
地質鉱物緊急調査



遺跡分布調査（芸濃町）



桑名城下町遺跡（桑名市）



北畠氏館跡（美杉村）

Ⅲ 文化財の保護

1 国庫・県費補助事業

(1) 建造物保存修理

○専修寺御影堂（専修寺・津市）〔S36. 6. 7指定〕

全体計画 専修寺御影堂の半解体修理を行う

事業完了予定時期 H20. 3

11年度事業費 769,232千円（500,000千円国65% 76,923千円 県10%）〔11～12年度事業分〕

事業概要 仮設屋根設置

設計監理 文化財建造物保存技術協会

工事請負 竹中工務店

(2) 伝統的建造物群保存修理

○関町関宿重要伝統的建造物群保存地区（関町）〔S59. 12. 10選定〕

11年度事業費 30,000千円（30,000千円国50% 15,000千円 県10%）S60～継続

事業概要 修理＝6件（半解体修理3件・部分修理2件・屋根修復1件）

修景＝1件

設計監理 町教育委員会

工事請負 地元建築会社等

(3) 美術工芸品保存施設整備

○絹本著色藤堂高虎像保存施設（西連寺・上野市）〔M39. 4. 14指定〕

総事業費 6,964千円（国定額4,527千円 県10% 696千円）

事業概要 鉄筋コンクリート造瓦葺平屋建40㎡の建物を総事業費26,418千円で建設。そのうち、床面積10㎡相当分を補助事業面積とし、残り30㎡を補助対象外とした。

設計監理 タック設計室

工事請負 株式会社福田豊工務店

(4) 重要無形文化財保持団体補助事業

○伊勢型紙（伊勢型紙技術保存会・鈴鹿市）〔S30. 2. 15・H5. 4. 15認定〕

総事業費 7,000千円（国定額5,400千円 県10% 700千円）

事業概要 伊勢型紙技術保存会の会員を中心に、技術の錬磨のため復刻作品の作成や研修会、関連産地の視察及び型地紙・小刀等の原材料の確保に努めた。

4月 「伊勢型紙」(図録) 発刊 7～8月 夏休み伊勢型紙教室

9月 柿渋研修会（揖斐川町） 視察研修（松濤美術館） 三重県民文化祭作品展示

日本の技と美展（宮崎県立美術館）作品展示、実演

10月 全国重要無形文化財保持団体協議会大宜味村大会作品展示、実演

伊勢型紙新作展 鈴鹿市生涯学習フェア作品展示

日本の技と美展（富山水墨美術館）作品展示、実演

11月 美術作品展視察（彦根城市民ギャラリー）資料貸し出し

2月 型紙研修会（講演「型染色の歴史と技法」藤井健三氏）

会員復刻作品一覧

種別	氏名	作品名	種別	氏名	作品名
突彫	中島嗣雄	藤の葉に立枠	道具彫	今坂国雄	七宝の縦長・亀甲取り
突彫	野間得生	花の手網と松竹梅	道具彫	黒野睦雄	ふんどうに丸
突彫	木村正明	縞に松竹梅	道具彫	小倉信之	菊
突彫	小川容明	ささにつばめ	道具彫	中村 喬	梨割
突彫	濱野勇夫	市松草花取	道具彫	兼子吉生	籠目
突彫	内田 勲	小地白=茶釜	道具彫	今坂千秋	四つ葉格子に十緋
突彫	大杉 明	無常より(燈明)	縞彫	松下一身	極微塵縞29・極微塵縞25
錐彫	六谷博臣	菊	縞彫	小林 満	譜立割縞・三筋縞
錐彫	宮原敏明	円一弥次郎兵衛	縞彫	大杉 繁	飛び亀甲に市松縞
錐彫	六谷泰英	双葉葵	糸入れ	松井俊子	縞彫りの糸入れ

伝承者復刻作品

種別	氏名	作品名	種別	氏名	作品名
錐彫	六谷 晃	横段	縞彫	坂 哲雄	毛万・極毛万

研修者復刻作品一覧

種別	氏名	作品名	種別	氏名	作品名
突彫り	生田嘉範	斜め格子に笹	糸入れ	三島理恵	縞彫り糸入れ
突彫り	川村秀子	桜草	糸入れ	児玉公子	縞彫り糸入れ

(5) 伝統文化伝承総合支援事業

・上野天神祭(上野市)

総事業費 12,000千円(平成10年度~12年度継続事業)

10年度事業費 4,000千円(国50% 2,000千円 県10% 400千円)

事業概要 《記録作成》「上野天神祭総合調査報告書」作成のため、調査団により祭13町の祭礼行事・組織等の聞き取り調査、お囃子調査、各町の収蔵品等の墨書確認調査を終了し、だんじり等の構造調査、幕等染織調査、金具調査も完了。

《後継者育成》お囃子教室9回 体験学習会2回

《委託業務》だんじり詳細図面作成=中村設計工房

上野天神祭だんじり囃子コンパクトディスク作成=(株)東芝 EMI

上野天神祭民俗調査団

顧問 久保 文武(上野市文化財専門委員)

団長 植木 行宣(文化庁文化財保護審議会専門委員)

調査員 青盛 透(京都学園大学助教授)

前田 好雄(祭禮懸装品研究所長)

池田 淳(吉野歴史資料館学芸員)

田井 竜一(日本伝統音楽研究センター助教授)

久保 智康(京都国立博物館主任研究官)

和田 光生(大津市歴史博物館学芸員)

熊本 達哉(京都府文化財保護課技師)

福田 良彦(上野市文化財専門委員)

白井 進(龍村美術織物取締役)

増田 雄(仏教大学大学院生)

米田 実(水口町立歴史民俗資料館学芸員)

調査補助員 (株)龍村美術織物(谷口 仁志・岩間 福治・清水 紀郎・坂上 隆史)

(6) 指定文化財管理

・旧豊宮崎文庫(伊勢市)〔T12. 3. 7 指定〕

総事業費 378千円(国1/4 94千円 県1/4 95千円)

事業概要 既存壁剥離浮き部分撤去処分・補修上塗りプラスチック仕上げ・ひび割れ部分補修、コーナー部分補修・瓦補修・棟押さえ

(7) 史跡等保存整備

・旧崇廣堂（上野市）〔S 5. 11. 19指定 H 6. 1. 25追加指定〕

総事業費 546,670千円（平成6年度～12年度継続事業）
11年度事業費 60,000千円（国50% 30,000千円 県10% 6,000千円）
事業概要 放水銃設置＝有限会社中建築工務店
庭園整備＝有限会社伊藤農園
設計監理 株式会社空間文化開発機構

・旧林崎文庫（神宮・伊勢市）〔S 29. 12. 25指定〕

総事業費 35,032千円（平成10年度～11年度継続事業）
10年度事業費 9,119千円（国70% 6,383千円 県10% 911千円）
事業概要 土塀修理（屋根工事・左官工事）
設計監理 林廣伸建築設計事務所
工事請負 株式会社廣垣工務店

・赤木城跡及び田平子峠刑場跡（紀和町）〔H 1. 10. 9指定〕

11年度事業費 15,000千円（国50% 7,500千円 県10% 1,500千円）平成4～継続
事業概要 発掘調査 主郭下段外枳形、東郭1石垣、北石垣史跡整備 石積工事、土墨整備、平面及び斜面整備
工事請負 山瀬造園・アジア航測株式会社
指導委員 伊東 太作（奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター情報資料室長）
高瀬 要一（奈良国立文化財研究所平城宮跡発掘調査部計測修景調査室長）
服部 英雄（九州大学大学院比較社会文化研究所教授）
八賀 晋（三重大学名誉教授）
樋田 清砂（前三重県文化財保護審議会委員）
前 千雄（三重県史資料調査員）
前 憲治（紀和町文化財専門委員長）

指導委員会 平成11年11月18日

・宝塚古墳（松阪市）〔S 7. 4. 25指定 S 53. 9. 18追加指定〕

11年度事業費 27,300千円（国50% 13,650千円 県10% 2,730千円）
事業概要 発掘調査
墳形確認トレンチ調査・作り出し部調査
葺石、円筒埴輪、盾形埴輪、朝顔形埴輪、家形埴輪、船形埴輪
実施設計及び監理＝株式会社空間文化開発機構
擁壁工事＝紺屋建設
発掘調査区支障木等伐採処理＝松阪市森林組合
葺石、埴輪列三次元計測及びトレンチ実測＝株式会社イビソク
宝塚1号墳地形測量＝株式会社松阪コンサルタント
宝塚2号墳地形測量＝株式会社イビソク
指導委員 八賀 晋（三重大学名誉教授）
下村登良男（松阪市文化財保護委員）
山中 章（三重大学人文学部教授）
小野 健吉（奈良国立文化財研究所主任研究官）
指導委員会 平成11年7月30日 平成12年1月19日

(8) 地方拠点史跡等総合整備事業

・斎宮跡（三重県）〔S54. 3. 27指定〕

総事業費 1,000,000千円（平成9年度～13年度継続事業）

11年度事業費 227,000千円（国50% 113,500千円）

事業概要 体験学習施設建築工事

放送設備、水道敷設、外構・造園、照明設備、砂利広場造成、建築材購入、電柱移設舗装

設計監理 株式会社文化財保存計画協会

工事請負 株式会社北村組・株式会社日光電気・宮田設備工業株式会社・株式会社村田組

有限会社太陽緑地・尾上電気株式会社・三重県木材利用促進協議会

(9) 歴史の道整備活用推進事業

・熊野街道（尾鷲市）

総事業費 18,314千円（国50% 9,157千円 県10% 1,831千円）

事業概要 熊野街道石畳修復（155㎡）・橋設置（3基）・指導標設置（14基）・案内板設置（13基）・サイン設置（2基）

工事請負 株式会社東組

(10) 史跡等の買い上げ

・史跡斎宮跡（明和町）〔S54. 3. 27指定〕

総事業費 264,000千円（国80% 211,200千円 県15% 39,600千円）

S54～継続事業

事業概要 22筆 8,032㎡の土地を公有化した。

・史跡美旗古墳群（名張市）〔S53. 10. 17指定〕

総事業費 125,498千円（国80% 100,398千円 県10% 12,549千円）

H4～継続事業

事業概要 馬塚古墳後円部6,060㎡を公有化

・史跡宝塚古墳（松阪市）〔S7. 4. 25指定 S53. 9. 18追加指定〕

総事業費 12,379千円（国80% 9,903千円 県10% 1,237千円）

事業概要 宝塚2号墳の北部分、439㎡を公有化

(11) 天然記念物食害対策事業

・カモシカ（宮川村・飯高町・紀伊長島町・海山町・尾鷲市）〔S30. 2. 15指定〕

総事業費 96,415千円（国2/3 64,275千円 県1/6 16,067千円）

事業概要 環境庁、林野庁、文化庁の三庁合意に基づき、紀伊山地でのカモシカ食害の著しい地区において、保護と食害対策のため、防護柵を設置

市町村名	事業費	箇所数	面積	柵総延長	請負者
宮川村	35,000千円	2	0.83ha	674m	(漁網) 宮川森林組合 (金網)
		11	24.26ha	8,794m	
飯高町	20,000千円	18	17.45ha	8,712m	(金網) 森林組合みえ中央
紀伊長島町	8,000千円	6	8.95ha	3,656m	(金網) 森林組合おわせ
海山町	9,345千円	6	12.63ha	4,405m	(金網) 森林組合おわせ
尾鷲市	24,070千円	15	14.12ha	8,565m	(金網) 森林組合おわせ
合計	96,415千円	53	78.24ha	34,806m	

2 県費補助事業

(1) 建造物保存修理

- ・慈智院本堂解体修理（慈智院・津市）〔S55. 3. 31指定〕

総事業費 283,744千円（平成8年度～11年度継続事業）

11年度事業費 68,741千円（県50% 34,370千円）

事業概要 仮設工事 式台玄関復旧、物入れ・便所復旧、本堂渡廊下復旧、四脚門復旧、門左右袖塀復旧、西側塀復旧

基礎工事 亀腹補修、排水溝整備、軒下・正面土間コンクリート叩き

左官工事 漆喰上塗

塗装工事 黒漆真掻合塗、弁柄朱漆真掻合塗、溜塗、金箔押、弁柄漆塗金箔押し、平彩色

建具工事 襖、窓板戸、舞良戸、板戸、腰付障子、天袋襖、建具取付、新規作成及び修理

雑工事 防蟻工事、金具工事、電灯工事、表具工事、畳工事、自動火災報知設備工事、修理
銘板、後片付け、清掃

設計監理 文化財建造物保存技術協会

請負者 平田工業株式会社

- ・御成書院・推敲亭保存修理（諸戸精光・桑名市）〔S30. 4. 7指定〕

総事業費 58,000千円（平成10年度～12年度継続事業）

11年度事業費 20,000千円（県50% 10,000千円）

事業概要 御成書院 調査、設計、延石・束石修理、軸部修理、風喰加工、障壁画取り外し表装保存
既設配管配線撤去

設計監理 林廣伸建築設計事務所

請負者 株式会社魚津工務店

- ・朝田寺山門保存修理（朝田寺・松阪市）〔S54. 3. 23指定〕

総事業費 32,000千円（平成11年度～12年度継続事業）

11年度事業費 15,000千円（県50% 7,500千円）

事業概要 仮設工事 素屋根建設、水盛遺形

解体工事 調査、解体

揚屋工事 建物揚屋、養生、据付

木工事 補足木材購入、一部加工、繕い

屋根工事 一部補足瓦購入、旧瓦選別清掃

設計監理 文化財建造物保存技術協会

請負者 大徳建設株式会社

- ・白山比咩神社本殿半解体修理（白山比咩神社・白山町）〔H5. 3. 8指定〕

総事業費 60,000千円（県50% 30,000千円）

11年度事業費 20,000千円（県50% 10,000千円）

事業概要 仮設工事 素屋根、諸設備、水盛遺形

解体工事 調査、解体、番付札取付、

基礎工事 補足石材、狭間石据直し

木工事 補足木材、金属資材、防腐・防蟻剤

屋根工事 桧皮葺解体、軒付解体、箱棟鉄板包解体

設計監理 文化財建造物保存技術協会

請負者 平田工業株式会社

- ・本竜寺本堂部分修理（本竜寺・紀和町）〔H 9. 3. 7 指定〕

総事業費 9,180千円

11年度事業費 1,680千円（県50% 840千円）

事業概要 昨年度に続き屋根葺替を実施

設計監理 林廣伸建築設計事務所

請負者 株式会社榎本工務店

(2) 建造物虫害防除

- ・最明寺本堂虫害防除（最明寺・熊野市）〔H 6. 3. 9 指定〕

11年度事業費 370千円（県50% 185千円）

事業概要 床下白蟻駆除

請負者 ターマイトクリーン

(3) 有形文化財保存施設整備

- ・大入道山車（中納屋町大入道保存会・四日市市）〔S 51. 3. 31 指定〕

総事業費 19,740千円（県50% 9,870千円）

11年度事業費 9,740千円（県50% 4,870千円）

事業概要 床面積41.25㎡、鉄筋コンクリート造、平屋建、軒高5.15m

設計監理 有限会社本田設計室

請負者 大宗建設株式会社

(4) 指定文化財記録作成

- ・勝速日神社祭礼（鈴鹿市）〔H 9. 9. 30 選択〕

総事業費 5,500千円（平成11年度～12年度継続事業）

11年度事業費 2,500千円（県50% 1,250千円）

事業概要 鈴鹿市白子本町、勝速日神社の祭礼を細かく調査し、記録映像と報告書を作成する。

請負者 株式会社ケーブルネット鈴鹿

指導委員

作成委員

植木 行宣（立命館大学講師）

鬼頭 秀明（民俗芸能研究家）

岡田 照子（三重県文化財保護委員会委員）

水野 耕嗣（岐阜高専教授）

櫻井 治男（皇學館大学大学教授）

寺尾 泰實（郷土史研究家）

藤井 健三（京都市染織試験所）

久志本まどか（音楽研究家）

吉田 義隆（郷土史研究家）

指導委員会 平成11年4月6日 平成11年11月20日 平成12年3月21日

3 民間による助成

民間団体による文化財保護助成事業について、市町村教育委員会の推薦を受けた文化財を推薦し、次の団体が助成を受けた。

- (1) 地域の伝統文化助成（安田生命クオリティオブライフ文化財団）

- ・曾原獅子舞・かんこ踊り保存会（三雲町）

400千円

- (2) 文化財保護振興財団

- ・白山比咩神社本殿（白山町）

1,000千円



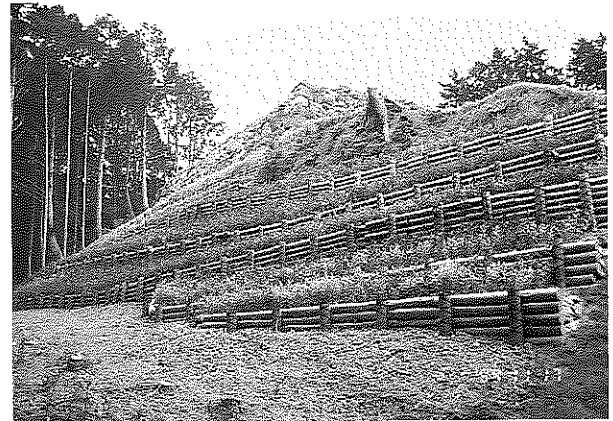
伝統的建造物群保存修理（関町）



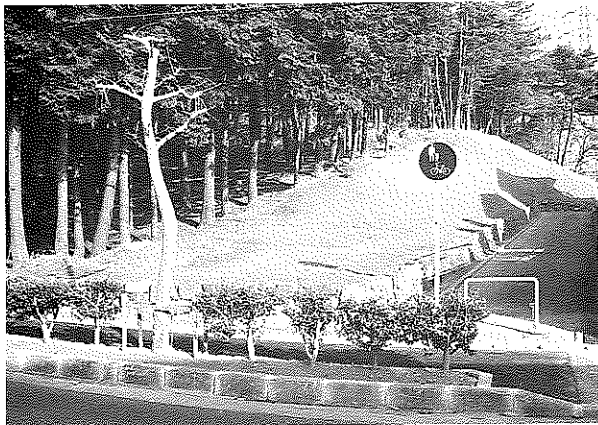
美術工芸品保存施設（西蓮寺・上野市）



旧林崎文庫（神宮・伊勢市）



赤木城跡（紀和町）



宝塚古墳（松阪市）



斎宮跡（県・明和町）



熊野街道（尾鷲市）整備前



整備後



天然記念物食害対策（宮川村）



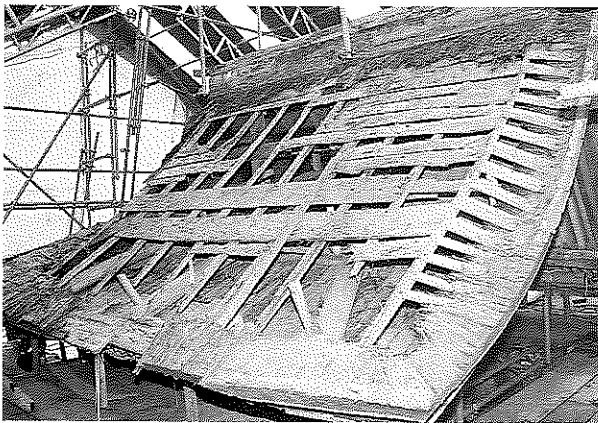
天然記念物食害対策（尾鷲市）



慈智院本堂（津市）



朝日寺山門（松阪市）



白山比咩神社本殿（白山町）

山田野



本竜寺本堂（紀和町）

IV 文化財の管理・普及

1 登録審査

(1) 銃砲刀剣類登録審査会

・目的

銃砲刀剣類所持等取締法の定めるところにより、美術品もしくは骨董品として価値のある火縄式銃砲等の古式銃砲又は美術品として価値のある刀剣類を審査のうえ登録する。

・開催期日

4/20 県津庁舎会議室 5/18 県熊野庁舎会議室 6/15 県四日市庁舎会議室
7/27 県伊勢庁舎会議室 9/21 県上野庁舎会議室 11/16 県松阪庁舎会議室
2/15 県津庁舎会議室

・新規登録 刀剣 243件 銃砲 23件 登録件数累計 48,744件

・登録証再交付 刀剣 11件 銃砲 0件

・製作承認 刀剣 19件

・登録審査委員

荒木 知彦（日本美術刀剣保存協会三重支部長）
阿部 務（日本美術刀剣保存協会三重支部）
織田 寛（日本美術刀剣保存協会三重支部）
福井 款彦（熱田神宮文化研究員）

(2) 三重県天然記念物紀州犬登録審査会

・目的

天然記念物紀州犬の保存を図り、その繁殖を助長するため、審査会を経て、保存の必要を認めた紀州犬を優良紀州犬として、県教育委員会に備える紀州犬台帳に登録する。

・日時 平成11年5月30日（日） 9:00～

・場所 三重郡菰野町農村環境改善センター

・審査員 中野 利久（日本犬保存会三重支部長）

秦 正武（日本犬保存会三重支部）

久保 隆（日本犬保存会審査員）

・登録日本犬 20頭

登録日	番号	犬名	性	所有者	住 所
H11. 7. 1	631	雪姫	雌	上野 清進	四日市市山分町20-11
H11. 7. 1	632	希望の輝	雄	山本 正義	桑名市西別所希望ヶ丘1540-6
H11. 7. 1	633	誉竜	雄	高橋 通弘	鈴鹿市住吉町7265-49
H11. 7. 1	634	希望の貴美	雌	山本 正義	桑名市西別所希望ヶ丘1540-6
H11. 7. 1	635	栃	雄	古市 健治	鈴鹿市伊船町921-1
H11. 7. 1	636	東海の華	雌	太田 稔	四日市市泊町5-8
H11. 7. 1	637	東海の鉄	雄	小川 俊雄	四日市市三滝台4-14-4
H11. 7. 1	638	伊勢泉	雌	桜木 茂人	菰野町大字千草6458
H11. 7. 1	639	鉄貴	雄	三田 智美	多気郡明和町上野342-1
H11. 7. 1	640	錫杖の磨姫	雌	松阪 富生	津市大字半田1128-95
H11. 7. 1	641	琴姫	雌	中村 正浩	安芸郡芸濃町棕本1786
H11. 7. 1	642	錫杖の乙狼	雄	中村 正浩	安芸郡芸濃町棕本1786
H11. 7. 1	643	粹艶の竜城	雄	鈴木 登	松阪市法田町197
H11. 7. 1	644	粹艶の貴姫	雌	尾上 紀彦	津市高野尾町3080-77
H11. 7. 1	645	愛姫	雌	堀川 欽哉	鈴鹿市庄野東1-2-30
H11. 7. 1	646	鈴鹿誉	雄	江藤 忍	鈴鹿市平田1-2-43

登録日	番号	犬名	性	所有者	住所
H11. 7. 1	647	幸姫	雌	江藤 勝	亀山市栄町1488-80
H11. 7. 1	648	鉄雲	雄	江藤 勝	亀山市栄町1488-80
H11. 7. 1	649	尊丸	雄	樋口 実	四日市市富田一色町26-42
H11. 7. 1	650	天城姫	雌	東山 道男	多気郡明和町斎宮北野3521-2

(3) 三重県天然記念物日本鶏登録審査会

・目的

天然記念物日本鶏の保存を図り、その繁殖を助長するため、審査会を経て、保存の必要を認めた日本鶏を優良日本鶏として、県教育委員会に備える日本鶏台帳に登録する。

・日時 平成11年5月16日(日) 9:00~

・場所 多気郡明和町大字竹川 斎宮歴史博物館駐車場

・審査員 河村 逸彦(全国日本鶏保存会参与)

富田 靖男(三重県立博物館長)

萬野 利亮(三重県日本鶏保存会審査員)

・登録日本鶏

登録日	番号	鶏種	内種	性	所有者	住所
H11. 6. 1	888	地鶏	狸々種	番	佐々木栄一郎	伊勢市辻久留1-6-15
H11. 6. 1	889	地鶏	狸々種	番	佐々木栄一郎	伊勢市辻久留1-6-15
H11. 6. 1	890	小国鶏	白藤種	雄	佐々木栄一郎	伊勢市辻久留1-6-15
H11. 6. 1	891	小国鶏	白藤種	番	佐々木栄一郎	伊勢市辻久留1-6-15
H11. 6. 1	892	小国鶏	白藤種	雌	佐々木栄一郎	伊勢市辻久留1-6-15
H11. 6. 1	893	地鶏	狸々種	雄	萬野 利亮	伊勢市東大淀町133-4
H11. 6. 1	894	河内奴鶏	五色種	番	萬野 利亮	伊勢市東大淀町133-4
H11. 6. 1	895	河内奴鶏	五色種	番	横井 勝	度会郡度会町平生1226

2 文化財管理

(1) 指定文化財説明板設置

○峯城跡(亀山市)〔S44. 3. 28指定〕

事業費 301千円(県50% 150千円) 請負者 堀田建設株式会社

○石大神(鈴鹿市)〔H 8. 3. 7指定〕

事業費 231千円(県50% 115千円) 請負者 看板の鈴鹿美装

○江島若宮八幡神社絵馬群(鈴鹿市)〔S50. 3. 27指定〕

事業費 220千円(県50% 110千円) 請負者 看板の鈴鹿美装

(2) 文化財パトロール

・事業の概要

県下における指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地の管理、保存状況を把握し、適切な処置を講じて文化財保護に万全を期するために三重県文化財調査員を任命して巡視活動を行っている。巡視活動は、原則として月1回、巡視報告は教育事務所において毎月まとめ、生涯学習課へ報告されるとともに、写しが該当市町村教育委員会に送付され、迅速な行政対応を行っている。

・巡視報告

各調査員による巡視活動の結果は次掲A表のとおりであり、その中で特に指摘のあったものをB表に示した。なお、種別については、「建：建造物」「有：有形民俗文化財」「天：天然記念物・名勝」「史：史跡」「埋・埋蔵文化財」と略記した。

なお、埋蔵文化財担当者の配置されている市町村については、埋蔵文化財のパトロールはこの事業で実施していない。

A：パトロール実施状況一覧

	建	彫	有	史	天	埋	計		建	彫	文	有	史	天	埋	計
北勢町						32	32	南勢町						3	10	13
員弁町						12	12	南島町						3	6	9
大安町						22	22	大宮町						1	7	8
東員町						15	15	紀勢町							5	5
藤原町						33	33	大内山村	1						1	2
四日市市	6				17		23	鳥羽市	5					3	16	24
菰野町		1		1	12	13	27	浜島町						1	1	2
鈴鹿市		2			24		26	大王町							6	6
関町	8				1		9	志摩町						1		1
津市	6	4				1	11	阿児町	4						1	5
河芸町						12	12	上野市						9		9
芸濃町					2		2	名張市						9		9
美里村					1	26	27	伊賀町						8	16	24
安濃町	2						2	阿山町						1	44	45
一志町					1		1	島ヶ原村							17	17
白山町						28	28	大山田村					3	1	34	38
嬉野町		1					1	青山町						8		8
美杉村					3		3	尾鷲市	2	1	5	4	10	2	6	30
松阪市	11	3			3		17	紀伊長島町	1				2	3	8	14
飯高町	4	2			2	8	16	海山町				2	6	2	1	11
多気町	2	2			2	5	11	熊野市	1			2	1	3	8	15
明和町	3				1		4	御浜町					2	3	3	8
大台町						49	49	紀宝町						1	2	3
勢和村						49	49	紀和町	1				1	1		3
宮川村					5	32	37	鶯殿村					1		2	3
伊勢市	2	1			2		5	計	60	17	5	8	27	140	531	788
二見町	1				1		2									

B：巡視報告で指摘があったもの

四日市市	四日市旧港湾施設 附記念碑	説明板が必要
	末広橋梁	表面保護塗装に剥離有り
	東阿倉川イヌナシ自生地	幹が腐食
	西阿倉川アイナシ自生地	台風により枝が折れる
菰野町	御池沼沢植物群落	湿原へ竹が進入東部生育不良、雑草侵入多い東西部指定地に雑草侵入あり
	千草場址	北側に倒木の為土砂崩れ発生
	若狭屋敷跡	北側にコンビニエンスストア建設中
	千草城址	北側に倒木の為土砂崩れ発生
	黒石原古墳群	製材会社による重機使用あり
鈴鹿市	杉谷中世墓跡	大半の五輪石が倒壊、散乱
	入道ヶ岳イヌツゲ・アセビ群落	イヌツゲがほとんど枯死
	石薬師の蒲ザクラ	幹枝の枯損有り
	アイナシ	細い枝に枯損有り
	長太の大クス	太い枝、細い枝の枯損有り
地蔵大マツ	南側太い幹は樹勢弱っている	

鈴鹿市	西の城戸のヒイラギ	新芽の食害有り
	石薬師の蒲ザクラ	幹の枯損有り、葉の食害あり
	金生水沼沢植物群落	帰化植物の侵入多い
	屏風岩	つり橋付近に説明板必要
関町	鈴鹿山の鏡岩	R1号線に見える大看板損壊
津市	専修寺御廟拜堂及び唐門	軸部・屋根早急な修理必要
	木造地藏菩薩半跏像	背面に虫蝕による空洞有り
	木造阿弥陀如来立像	虫害有り、薫焼処理が必要
芸濃町	長徳寺の竜王ザクラ	葉に病虫
美里村	長野氏城跡	主郭入口案内標示支柱破損
	家所城跡	主郭内の標示板が破損
白山町	二俣城跡	間伐材が倒れている
	ガガフタ古墳1号墳	天井石の一番北の石が傾斜
	岩井戸遺跡	宅地造成、耕土削平があり
嬉野町	木造薬師如来立像	膝前部、顔に漆箔浮きあり
美杉村	国津神社のケヤキ	説明板が倒れている
松阪市	竜泉寺 山門	両袖の土塀の早急な修理必要
	朝田寺 本堂	軒先の瓦の波打部分要修理
	薬師寺 本堂・仁王門	両方早急に解体修理が必要
	木造阿弥陀如来坐像	台座損傷、尊像傾倒し要修理
	不動院ムカデラン群落	自動車の廃ガス影響有り
飯高町	蓮のムシトリスマレ群落	春秋、登山者による盗掘有り
多気町	法泉寺山門	朽ち果てた開基堂の修理必要
	栃ヶ池湿地植物群落	雑草、雑木が増えつつある
明和町	転輪寺表門	横の倒れかかった建物要修理
大台町	下菅中野遺跡	廃屋周辺荒廃進む
	後山ノ西A遺跡	携帯電話中継塔建設
	落人古墳群跡付近	防火用水槽新設
勢和村	丸山口旧坑群	自動車道工事で山がカット
	中ノ広A遺跡	重機置場拡大し道沿は削平
	池ノ谷遺跡	南端部に町道新設工事進む
	瓦山遺跡	表土がかなり流出
	池ノ谷遺跡	南端部で道路工事中
	マムシ谷旧坑	RD 施設造成工事終了
	鳴谷	県道切通に鉍染辰砂脈確認
	瓦山遺跡	畑周囲にネット張り立入禁止
	石神遺跡東方	産業廃棄物処分場建設
	マムシ谷	RD 施設造成
宮川村	池ノ谷遺跡南端	新設道路工事
	大杉谷溪谷	もう少し詳しい説明板が必要
	中ノ切遺跡	国道北にスクールバス乗り場設置
	柏尾大道下遺跡	草繁茂し荒廃、西側置土あり
	浦海道遺跡	一部に砂利山を残し荒廃
	柏尾大道下遺跡	先端部は特に荒廃
	柏尾大道下遺跡	西側谷部分は資材置場になる
不動前遺跡	散布地西側の樹木伐採された	
伊勢市	寂照寺経蔵	建物少し傾斜、内壁面亀裂有
	鷲嶺の水穴	説明板表面はげて見にくい
二見町	松下社の大クス	幹の下部が空洞になっている
大宮町	石ヶ原縄文遺跡	バイパス工事の為遺跡消滅
	縄文奥里出遺跡	周辺の宅地開発進む

大宮町	縄文野手遺跡	砂利置き場拡大中
	七保のオハツキイチョウ	大きな枝の切断が目立つ
南勢町	細谷暖地性シダ群落	シダ植物減少、絶滅種も有り
	鬼ヶ城暖地性シダ群落	盗掘、乾燥で植生荒廃進む
南島町	野見坂の地層褶曲	前面が新トンネル入口で景観悪
	道方の浮島	南東斜面からの土砂流入多い
鳥羽市	楠路ヶ脇のヤマトタチバナ	株元分岐枝が枯朽 メダケの害で発育不良
	青峯山正福寺 大門	格天井の天板に破損あり
	賀多神社能舞台	屋根老朽化、早急な修理必要
	白浜遺跡	崩落進み、早急な対応必要
	大木遺跡	細い道際から土器を採集
大王町	鳶ヶ巣前方後円墳	墳丘崩壊防止消波ブロック要
阿児町	宝きょう印塔	基礎を水平に直す必要有り
上野市	高倉神社のシブナシガヤ	標柱の文字が不鮮明
	アヤマスズ自生地	説明板なし
名張市	長瀬のヒドリマキガヤ	一部に弱った枝有り
伊賀町	霊山寺のオハツキイチョウ	説明板なし
阿山町	植山西城跡	台風に因る倒木多数有り
	蝮鼻城跡	台風に因る倒木多数有り
	雨乞山城跡	西側丘陵部に多数倒木有り
	稲増氏城跡	詰城部分に巨木の倒壊有り
大山田村	鳳凰寺跡	礎石が防火水槽付近に放置
青山町	霧生のクマガイソウ群落	指定地域に群落発見できず
	奥山愛宕神社のブナ原生林	標柱・説明板なし
尾鷲市	曾根弾正五輪塔	木製説明板の一部朽ちている
	曾根石幢	石仏(地藏) 頭部に欠損有り
	曾根弾正屋敷跡	説明板なし
	旧坂下ずい道	北側入口に伐採残木等山積み
	八鬼山峠道	峠の途中に倒れかけた木あり
紀伊長島町	豊浦神社社叢	上部を被陰の樹木の切込要
	フウラン群生地	ウラン着生カキの衰退目立つ
	豊浦神社遺跡	内板、説明板なし案内板、説明板
	比幾遺跡	なし
海山町	乙ノ輪石仏群	石仏2体破損
	セキ山城址	案内板、説明板なし
	小山浦狼場跡	道が荒れて通りにくい所有り
熊野市	徳司神社樹叢	案内板に判読不可能部分有り
	仲の茶屋遺跡	宅地化している箇所有り
御浜町	市木のイブキ	強風で枝2カ所折れて落下
鶴殿村	早馬遺跡	全体宅地化で保存状態悪い

(三重県文化財調査員)

北勢教育事務所管内

松本 寛 (白瀬小学校)
鎌田雅生 (三重平中学校)
川添 護 (杉の子養護学校)
桐生定己 (四日市市教育委員会)
嶋村明彦 (関町教育委員会)
園田純子 (津市教育委員会)

中勢教育事務所管内

嶋村明彦 (関町教育委員会)
服部久士 (津東高校)
三浦儀直 (天白小学校)
下村純也 (久居市教育委員会)
園田純子 (津市教育委員会)

松阪教育事務所管内

増田安生 (飯高西中学校)
奥 義次 (度会高校)
三井博之 (自営)
松月久和 (伊勢工業高校)
藤田直信 (嬉野町教育委員会)

南勢志摩教育事務所管内

大西素行（穂原中学校）
 北島充生（南島中学校）
 田村陽一（相可高校）
 越賀弘幸（五ヶ所中学校）
 村上喜雄（弘道小学校）
 角谷泰弘（五十鈴中学校）
 橋本 清（伊勢高校）
 岡 與一（自営）
 松月久和（伊勢工業高校）
 藤田直信（嬉野町教育委員会）

上野教育事務所管内

市田進一（INAX）
 寺岡光三（森精機）
 松月茂明（日本サンショウウオセンター）
 杉澤 学（美旗小学校）
 滝井利彰（タック設計室）
 滝川和也（県史編纂室）

尾鷲教育事務所管内

津田雄一郎（相賀小学校）
 山本和彦（長島高校）
 田崎通雅（尾鷲中央公民館）

熊野教育事務所管内

福村直人（新鹿小学校）
 花尻 薫（自営）
 岩本直樹（入鹿小学校）

(3) 文化財保護連絡会議

・目 的

県下における指定文化財及び埋蔵文化財の保護行政をより一層充実させるため、文化財調査員及び行政担当者により打ち合わせ並びに協議を行う。

・日時・場所

教育事務所	日 時	場 所
北 勢	5月11日（火）午後3：00～4：30	四日市庁舎第31会議室
中 勢	5月24日（日）午後3：00～4：30	津庁舎第22会議室
松 阪	5月14日（金）午後3：00～4：30	斎宮歴史博物館研修室
南勢志摩	5月13日（木）午後3：00～4：30	伊勢庁舎第4会議室
上 野	5月25日（火）午後3：00～4：30	上野庁舎第4会議室
尾鷲・熊野	5月17日（月）午後3：00～4：30	熊野庁舎第8会議室

・内 容

文化財保護事業の概要
 指定文化財保護の概要
 開発にかかる埋蔵文化財の保護について
 文化財パトロールについて

・出席者

三重県文化財調査員
 市町村教育委員会文化財保護行政担当者
 各教育事務所文化財保護担当者

(4) 大規模開発と文化財保護

・環境影響評価委員会（環境政策課）

No.	所在地	開発の種類	関連文化財	指示事項等	経過
1	四日市市波木町、小林町、山田町	住宅団地造成	辻の下遺跡 宮蔵遺跡	なし	
2	桑名郡多度町 下野代、御衣代	工場団地造成		保護措置書提出	
3	四日市市霞1-22	発電所建設		なし	
4	員弁郡大安町石樽南	道路建設	カモシカ ヤマネ ネコギギ	保護についての配慮を指示	

・開発行為に伴う設計協議（都市計画課）

No.	所在地津市	開発の種類	面積（㎡）	対応	関連文化財
1	津市高野尾町字北山	住宅団地	83,000	津市教育委員会試掘	

(5) 発掘調査届・通知等

文化財保護法の規定により埋蔵文化財包蔵地を発掘する場合は、通知・届出を行わなければならないことになっている。平成11年4月から12年3月までに処理を行った当該通知・届出は以下のとおりである。

	57条-2										57条-3								57 条 1	98 条 2	計					
	工 場	住 宅	店 舗	その他 建物	宅 地 造 成	土 地 区 画 整	土 砂 採 取 理	水 道	農 業 関 連	その他 開発	道 路	河 川	学 校	工 場	その他 建物	公 園 造 成	水 道	下 水 道				農 業 関 連	その他 開発			
桑名市	1	33		15							1		1		1			4					7	53		
多度町	1	21		1							1						5							3	32	
北勢町																								2	2	
藤原町																	1							1	2	
四日市市		2		3	11					2	3						4	3		5				12	45	
菰野町											1													1	2	
楠町																	1								1	
朝日町						1														1				4	6	
川越町																	1								1	
鈴鹿市		37		12	7				1	1	9	1			2	1			4	3				15	93	
亀山市		1									1													4	6	
関町																			1					1	2	
津市		1			1					1	3								2					8	16	
安濃町					1		1			3					1								3		9	
一志町											1													1	2	
白山町											1													1	2	
嬉野町	1	15		4	5					1	1													4	31	
美杉村											1													1	2	
三雲町		9	1	1				1																1	13	
松阪市																			1					2	3	
明和町				1			2				1													6	10	
勢和村																			1					3	4	
伊勢市														1										1	2	
阿児町											1														1	
上野市		1			1					2	1		1		1				4				7	1	19	
名張市				2																					2	4
大山田村											1														1	1
青山町																									1	1
熊野市																									1	1
計	3	120	1	39	26	1	3	1	1	10	27	1	2	1	5	1	12	7	13	9	10		83	366		

(6) 埋蔵物の文化財認定

No.	認定日	物件名	発見日	発見者	発見場所	土地所有者	保管場所
1	11.4.5	弥生土器、須恵器、土師器、丸玉 整理箱39箱	11.4.2	県教育長	四日市市・朝日町 (広永城跡・同古墳群)	日本道路 公団	県埋文センター
2	11.4.5	弥生土器、須恵器、銅鐸片、耳環、ガラス玉 整理箱172箱	11.4.2	県教育長	四日市市 (金塚古墳群)	日本道路 公団	県埋文センター

No.	認定日	物 件 名	発見日	発見者	発 見 場 所	土 地 所有者	保管場所
3	11. 4. 5	弥生土器、須恵器、砥石等整理箱63箱	11. 4. 2	県教育長	四日市市・朝日町(城ノ谷遺跡)	日本道路公団	県埋文センター
4	11. 4. 5	山茶碗、土師器、木製品等整理箱160箱	11. 4. 2	県教育長	朝日町(辻子遺跡)	県知事	県埋文センター
5	11. 4. 5	弥生土器、土師器、山茶碗、木製品等整理箱350箱	11. 4. 2	県教育長	朝日町(辻子遺跡)	日本道路公団	県埋文センター
6	11. 4. 26	須恵器、土師器、中世土器、銅銭 整理箱17箱	11. 4. 20	県教育長	亀山市(亀山城跡)	県知事	亀山市教委
7	11. 4. 26	須恵器、縄文土器、中世土器 整理箱1箱	11. 4. 26	市教育長	亀山市(野村一里塚遺跡)	亀山市長	亀山市教委
8	11. 4. 26	須恵器、中世土器整理箱2箱	11. 1. 7	市教育長	亀山市(糝屋垣内遺跡)	亀山市長	亀山市教委
9	11. 4. 28	土師器、須恵器、瓦、木製品 整理箱30箱	11. 4. 6	市教育長	鈴鹿市(天王遺跡)	大和開発(株)	鈴鹿市教委
10	11. 5. 25	土師器、須恵器整理箱3箱	11. 5. 11	市教育長	鈴鹿市(石薬師東遺跡)	個人	鈴鹿市教委
11	11. 5. 25	土師器、陶器整理箱10箱	11. 2. 17	町教育長	小俣町(法楽遺跡)	東海郵政局	小俣町教委
12	11. 6. 29	土師器、陶器、木製品整理箱100箱	11. 4. 6	町教育長	三雲町(松本権現前遺跡)	個人	三雲町教委
13	11. 6. 29	須恵器、金属製品整理箱30箱	11. 6. 10	町教育長	一志町(中野山古墳群)	倉口建設(株)	一志町教委
14	11. 7. 9	布目瓦、近世～現代瓦整理箱1300箱	11. 7. 7	県教育長	関町(観音沖遺跡)	観音沖土地改良組合長	県埋文センター
15	11. 7. 9	土師器、埴輪等整理箱6箱	11. 7. 7	県教育長	鈴鹿市(石薬師東古墳群・石薬師東遺跡)	県知事	県埋文センター
16	11. 7. 27	縄文・弥生土器、須恵器、灰釉陶器、青磁等整理箱85箱	11. 6. 29	市教育長	鈴鹿市(保子里遺跡)	斉寿会回生病院	鈴鹿市考古博物館
17	11. 7. 27	縄文土器、石器、土師器、整理箱7箱	10. 8. 3	市教育長	松阪市(池田遺跡)	倉口開発(株)	市文化財センター
18	11. 7. 27	弥生土器、須恵器整理箱60箱	11. 3. 31	市教育長	四日市市(山奥遺跡)	建設省	四日市市教委
19	11. 7. 27	縄文土器、弥生土器、近世陶磁器 整理箱1箱	11. 7. 23	県教育長	一志町(笹遺跡)	県知事	県埋文センター
20	11. 8. 20	土師器、須恵器、灰釉陶器、瓦、山茶碗整理箱17箱	11. 7. 28	市教育長	鈴鹿市(居敷・津賀平遺跡)	鈴鹿市長	鈴鹿市考古博物館
21	11. 10. 4	弥生土器、土師器、須恵器 整理箱300箱	11. 10. 1	県教育長	津市(雲出島貫遺跡)	県知事	県埋文センター
22	11. 10. 4	中世陶器、近世陶磁器、銭貨 整理箱5箱	11. 10. 1	県教育長	菟野町(力尾城跡)	県知事	県埋文センター
23	11. 10. 12	土師器、須恵器、灰釉陶器、緑釉陶器等整理箱33箱	11. 9. 6	市教育長	鈴鹿市(天王山西遺跡)	国府南部土地改良区理事長	鈴鹿市考古博物館
24	11. 10. 18	土師器、須恵器等整理箱85箱	11. 10. 13	県教育長	松阪市(古轡通りB遺跡)	漕代土地改良区理事長	県埋文センター
25	11. 10. 18	石器、縄文土器、瓦器、陶器等 整理箱40箱	11. 10. 12	県教育長	美杉村(南遺跡)	県知事	県埋文センター
26	11. 10. 21	陶磁器、土器、木製品、金属製品 整理箱150箱	11. 9. 30	市教育長	四日市市(四日市代官所跡)	四日市市長	四日市市教委

No.	認定日	物 件 名	発見日	発見者	発 見 場 所	土 地 所有者	保管場所
27	11.10.28	石鏃、石錐、縄文土器、 弥生土器、須恵器等 整理箱8箱	11.2.23	市教育長	鈴鹿市 (保子里遺跡)	斎寿会回 生病院	鈴鹿市考古 博物館
28	11.11.8	須恵器、土師器各1点	11.11.2	県教育長	津市(前ヶ谷遺跡)	県知事	県埋文センター
29	11.11.24	縄文土器、須恵器、土 師器、石器等 整理箱230箱	11.11.19	県教育長	青山町 (中島遺跡)	羽根土地 改良区理 事長	県埋文センター
30	11.11.24	土師器、須恵器、鉄製 品等 整理箱4箱	11.11.19	県教育長	鈴鹿市 (北蟻越遺跡)	個人	県埋文センター
31	11.11.29	弥生土器、土師器、須 恵器、砥石等 整理箱20箱	11.11.24	県教育長	四日市市 (伊坂遺跡)	日本道路 公団	県埋文センター
32	11.11.26	須恵器、土師器等 整理箱3箱	11.11.22	県教育長	四日市市 (門ノ上遺跡)	県知事	県埋文センター
33	11.12.2	土器、金属器、石製品 等、整理箱199箱	11.11.29	県教育長	明和町 (斎宮跡 第118次)	明和町長	斎宮歴史博 物館
34	11.12.2	土器、金属器、石製品 等、整理箱99箱	11.11.29	県教育長	明和町 (斎宮跡 第119次)	明和町長	斎宮歴史博 物館
35	11.12.2	土器、金属器、石製品 等、整理箱69箱	11.11.29	県教育長	明和町 (斎宮跡 第120次)	明和町長	斎宮歴史博 物館
36	11.12.2	土器、金属器、石製品 等、整理箱34箱	11.11.29	県教育長	明和町 (斎宮跡 第120次)	明和町長	斎宮歴史博 物館
37	11.12.2	土器、金属器、石製品 等、整理箱1箱	11.11.29	県教育長	明和町 (斎宮跡 第122次)	明和町長	斎宮歴史博 物館
38	11.12.2	土器、金属器、石製品 等、整理箱24箱	11.11.29	県教育長	明和町 (斎宮跡 第13次)	明和町長	斎宮歴史博 物館
39	11.12.3	土師器、須恵器、瓦、 銭貨等 整理箱16箱・ 土嚢袋40袋	11.11.9	市教育長	鈴鹿市 (伊勢国分寺跡)	鈴鹿市長	鈴鹿市考古 博物館
40	11.12.3	土師器、山茶碗、山皿、 近世陶器、釘整理箱2箱	11.11.9	市教育長	鈴鹿市 (津賀平遺跡)	鈴鹿市長	鈴鹿市考古 博物館
41	11.12.3	土師器、須恵器、近世 陶器 整理箱1箱	11.1.12	市教育長	鈴鹿市 (保子里遺跡)	アポロ(株)	鈴鹿市考古 博物館
42	11.12.3	木製品等 整理箱1箱	11.11.17	市教育長	四日市市 (茂福城跡)	四日市市 長	四日市市教委
43	11.12.8	弥生土器、土師器、須 恵器 整理箱7箱	11.12.6	県教育長	四日市市 (山村遺跡)	個人	県埋文センター
44	11.12.8	土師器、須恵器、中世 陶器 整理箱8箱	11.12.7	県教育長	四日市市(東海道推 定地)	日本道路 公団	県埋文センター
45	11.12.9	土師器、施釉陶器、陶 器、計4点	11.11.25	市教育長	四日市市 (茂福城跡)	個人	四日市市教委
46	12.1.4	埴輪、須恵器、土師器、 鉄製品 整理箱15箱	11.12.8	市教育長	伊勢市 (赤土山古墳)	オクノテッ ク(株)	伊勢市教委
47	12.1.13	土師器、陶器 整理箱11箱	10.11.13	市教育長	松阪市 (立野城跡)	倉口開発 (株)	市文化財セ ンター
48	12.1.13	土師器、陶器 整理箱2箱	11.3.23	市教育長	松阪市 (白山城跡)	松阪興産 (株)	市文化財セ ンター
49	12.1.13	円筒埴輪、器財埴輪、土 師器小壺 整理箱40箱	11.3.25	市教育長	松阪市 (宝塚古墳)	松阪市長	市文化財セ ンター
50	12.1.25	土器、石器 整理箱12箱	11.12.17	市教育長	津市 (峯治城跡)	個人	市埋文センター
51	12.2.2	弥生土器、須恵器、土 師器等 整理箱16箱	12.2.1	県教育長	明和町 (金剛坂遺跡)	県知事	県埋文センター

No.	認定日	物 件 名	発見日	発見者	発 見 場 所	土 地 所有者	保管場所
52	12. 2. 2	縄文土器、弥生土器、 土師器石器等 整理箱 5 箱	12. 2. 1	県教育長	明和町 (コドノB遺跡)	県知事	県埋文センター
53	12. 2. 7	土師器、須恵器等 整理箱40箱	12. 2. 1	県教育長	津市 (替田遺跡)	県知事	県埋文センター
54	12. 2. 7	瓦、灰釉陶器、須恵器 等、整理箱11箱	12. 2. 1	県教育長	鈴鹿市 (国分北遺跡)	県知事	県埋文センター
55	12. 2. 7	土師器、須恵器等 整理箱13箱	12. 2. 7	県教育長	明和町 (発シB遺跡)	農林水産 省	県埋文センター
56	12. 2. 15	弥生土器、土師器、須 恵器、山茶碗、青磁、 木製品 整理箱125箱	12. 2. 14	県教育長	津市(神戸遺跡・替 田遺跡)	津中部土 地改良区	県埋文センター
57	12. 3. 8	埴輪、須恵器 整理箱 2 箱	12. 2. 23	市教育長	鈴鹿市(石薬師東遺 跡)	鈴鹿市長	鈴鹿市考古 博物館
58	12. 3. 9	土師器、須恵器、木製 品等 整理箱35箱	12. 3. 6	県教育長	嬉野町 (堀田遺跡)	県知事	県埋文センター
59	12. 3. 14	石製打割具等 整理箱20箱	12. 3. 10	県教育長	勢和村(丸山口水銀 採掘坑跡群)	日本道路 公団	県埋文センター
60	12. 3. 23	弥生土器、土師器等 整理箱 4 箱	12. 3. 21	県教育長	嬉野町 (清水谷遺跡)	県知事	県埋文センター
61	12. 3. 23	縄文土器等 整理箱 8 箱	12. 3. 21	県教育長	北勢町 (覚正垣内遺跡)	建設省	県埋文センター
62	12. 3. 23	須恵器、土師器、ロク ロ土師器、山茶碗等 整理箱64箱	12. 3. 21	県教育長	北勢町 (上惣作遺跡)	建設省	県埋文センター
63	12. 3. 23	弥生土器、土師器、須 恵器、埴輪、鉄器等 整理箱110箱	12. 3. 21	県教育長	嬉野町 (天花寺城跡・小谷 赤坂遺跡)	県知事	県埋文センター
64	12. 3. 30	弥生土器、須恵器、土 師器、陶器、石仏等 整理箱55箱	12. 3. 28	県教育長		県知事	県埋文センター
65	12. 3. 30	弥生土器、石器、木器、 土師器、須恵器等 整理箱510箱	12. 3. 28	県教育長		県知事	県埋文センター
66	12. 3. 30	弥生土器、土師器、山 茶碗、木製品等 整理 箱165箱	12. 3. 28	県教育長		県知事	県埋文センター
67	12. 3. 30	土師器、須恵器、山茶 碗、木製品等 整理箱 170箱	12. 3. 28	県教育長		県知事	県埋文センター
68	12. 3. 30	土師器 整理箱 1 箱	12. 3. 28	県教育長		県知事	県埋文センター
69	12. 3. 31	弥生土器、石器、土師 器、須恵器、陶器等 整理箱102箱	12. 3. 29	県教育長		県知事	県埋文センター
70	12. 3. 31	土師器、須恵器、灰釉 陶器、緑釉陶器、瓦等 整理箱70箱	12. 3. 6	市教育長		国府南部 土地改良 区	鈴鹿市考古 博物館
71	12. 3. 31	土師器、須恵器、山茶 碗、山皿、平瓦 整理 箱 2 箱	12. 3. 6	市教育長		三重県厚生 農業協同組 合連合会	鈴鹿市考古 博物館
72	12. 3. 31	縄文土器、弥生土器、 土師器、須恵器等 整理箱 5 箱	12. 3. 7	市教育長		医療法人 齋寿会回 生病院	鈴鹿市考古 博物館

No.	認定日	物 件 名	発見日	発見者	発 見 場 所	土 地 所有者	保管場所
73	12. 3. 31	土師器、須恵器等 整理箱200箱	12. 3. 10	町教育長		嬉野町中 川駅周辺 土地区画 整理組合	嬉野町教委
74	12. 3. 31	土師器、須恵器 整理箱200箱	12. 3. 10	町教育長		黒田西部第 1区画整理 準備組合	嬉野町教委
75	12. 3. 31	土師器、須恵器 整理箱50箱	12. 3. 10	町教育長		株式会社 幸三建設	嬉野町教委
76	12. 3. 31	土師器、須恵器、弥生 土器 整理箱150箱	12. 3. 10	町教育長		前山土地 区画整理 組合	嬉野町教委
77	12. 3. 31	土師器、須恵器、木製 品等 整理箱100箱	12. 3. 10	町教育長		嬉野町中 川駅周辺 土地区画 整理組合	嬉野町教委
78	12. 3. 31	土師器、須恵器、木製 品等 整理箱200箱	12. 3. 10	町教育長		嬉野町中 川駅周辺 土地区画 整理組合	嬉野町教委
79	12. 3. 31	土師器、須恵器、木製 品等 整理箱200箱	12. 3. 10	町教育長		嬉野町中 川駅周辺 土地区画 整理組合	嬉野町教委
80	12. 3. 31	土師器、須恵器、木製 品等 整理箱100箱	12. 3. 10	町教育長		嬉野町中 川駅周辺 土地区画 整理組合	嬉野町教委
81	12. 3. 31	土師器、須恵器、木製 品等 整理箱100箱	12. 3. 10	町教育長		嬉野町中 川駅周辺 土地区画 整理組合	嬉野町教委
82	12. 3. 31	土師器、須恵器、木製 品等 整理箱100箱	12. 3. 10	町教育長		嬉野町中 川駅周辺 土地区画 整理組合	嬉野町教委
83	12. 3. 31	土師器、須恵器、陶器 等 整理箱50箱	12. 3. 29	県教育長		県知事	県埋文センター

(7) 出土文化財の譲与

・譲与申請

申請日	申請者	物 件 名	発 見 場 所	出土日	保管場所
H11. 3. 31	亀山市教 育長	鉄製武具・鉄製刀・鉄製鉾・須恵 器・縄文土器	亀山市 (大垣内古墳)	H 3. 7. 8	亀山市歴史 博物館
H11. 6. 8	松阪市教 育委員会	土師器・須恵器・鉄製馬具・直刀・ 刀子・斧・勾玉・管玉・ガラス玉	松阪市 (山添2号墳)	S59. 7. 27	松阪市文化 財センター

・譲与通知

物件名	出土地・遺跡名	許可日	発見者譲与先	保管場所	申請日
弥生土器・須恵器	四日市市 (山奥遺跡)	H11. 5. 25	四日市市教育 長	四日市市教育 委員会	H11. 1. 29
鉄製武具・鉄製刀・鉄製 鉾・須恵器・縄文土器	亀山市 (大垣内古墳)	H11. 8. 3	亀山市教育長	亀山市歴史博 物館	H11. 3. 31
土師器・須恵器・鉄製馬 具・直刀・刀子・斧・勾 玉・管玉・ガラス玉	松阪市 (山添2号墳)	H11. 8. 3	松阪市教育長	松阪市文化財 センター	H11. 6. 8

3 指定文化財の現状変更等

(1) 国指定文化財現状変更

① 国指定史跡及び名勝等

(*印は県への権限委任による許可)

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
野村一里塚	亀山市	市長	H11. 5. 17	H11. 5. 25*	H11. 7. 28	防護柵撤去
伊勢国分寺跡	鈴鹿市	市教育長	H11. 6. 14	H11. 7. 23	H12. 3. 28	発掘調査
宝塚古墳	松阪市	市教育長	H11. 6. 17	H11. 6. 21*		墳丘確認調査
上野城跡	上野市	市長	H11. 7. 2	H11. 8. 5	H11. 10. 12	発掘調査
上野城跡	上野市	市長	H11. 9. 27	H11. 10. 28	H11. 11. 18	発掘調査
上野城跡	上野市	市長	H11. 11. 18	H11. 12. 20		遊歩道の整備
伊賀国分寺跡	文部省・大蔵省	市長	H11. 11. 24	H11. 11. 29*	H12. 3. 3	木竹の伐採

② 国史跡齋宮跡にかかる現状変更

申請内容	件数	備考
個人・民間企業等による申請	24	内、権限委任17件
公共機関等による地域環境整備に伴う申請	8	内、権限委任 4件
史跡環境整備及び維持管理等に伴う申請	2	内、権限委任 2件
計画的発掘調査のための申請	2	内、国庫補助金による計画発掘調査 2件
計	36	

③ 国指定天然記念物現状変更

(*印は県への権限委任による許可)

件名	所有者 管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
熊野の鬼ヶ城 附 獅子巖	熊野市	七里御浜鯉 のぼりの会	H11. 3. 26	H11. 4. 1 *	H11. 6. 1	鯉のぼりのロープ設 置
熊野の鬼ヶ城 附 獅子巖	熊野市	七里御浜鯉 のぼりの会	H12. 3. 31	H12. 3. 31*		鯉のぼりのロープ設 置
果号寺のシブナ ンガヤ	果号寺					
庫蔵寺のコツブ ガヤ	庫蔵寺	林野庁林木 種センター 所長	H11. 4. 7	H11. 4. 27		クローン保存のため の小枝採取
高倉神社のシブ ンガヤ	高倉神社					
椋本の大ムク	椋本神社					
大杉谷	国	三重県知事	H11. 9. 29	H11. 11. 29		登山歩道整備
ミヤコタナゴ		養殖研究所 所長	H11. 7. 2	H11. 8. 9	H11. 8. 30	学術研究
カモシカ		日本カモン カセンター	H11. 11. 11	H11. 11. 26*		譲受

件名	所有者 管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由	
オオサンショウ ウオ		水資源開発 公団	H10. 6. 11	H10. 7. 16		保全対策検討調査	
		三重県知事	H10. 11. 27	H10. 12. 22	H12. 3. 1	井堰改良一時捕獲・ 移動	
		水資源開発 公団	H11. 5. 18	H11. 6. 16			
		松井正文	H11. 6. 15	H11. 6. 16*		生態調査	
		三重県知事		H11. 5. 17	H11. 6. 22*		魚介類調査
				H11. 8. 3	H11. 8. 24		保護管理基礎調査 (国補助事業)
				H11. 10. 1	H11. 10. 4*		生息状況確認調査
				H11. 10. 1	H11. 11. 5		工事に伴う一時捕獲・ 移動(滝川)
				H11. 10. 1	H11. 11. 5		工事に伴う一時捕獲・ 移動(木津川)
				H11. 10. 8	H11. 12. 9		工事に伴う一時捕獲・ 移動(久米川)
				H11. 10. 25	H11. 12. 9		工事に伴う一時捕獲・ 移動(左妻川、柘植川)
				H11. 10. 25	H11. 12. 9		工事に伴う一時捕獲・ 移動(服部川)
ネコギギ		三重県知事	H10. 4. 8 H11. 4. 14 計画変更	H10. 5. 15* H11. 4. 14 承認		生息状況調査 (宮川本流及び各支 流)施行者の変更	
		日本道路公 団	H11. 7. 26	H11. 8. 3*	H12. 2. 17	近畿自動車道生息状 況調査	

④ 国指定天然記念物滅失届

件名	届出者	届出日	滅失日	滅失内容
オオサンショウ ウオ	赤目四十八滝 溪谷保勝会	H11. 9. 28	H11. 9. 17	日本サンショウウオセンターで飼育中の個体が 死亡
カモシカ	菰野町教育委 員会	H11. 4. 19	H11. 4. 10	H11. 4. 9 鈴鹿市小岐須町にて衰弱個体を保護捕獲。ニホンカモシカセンターに収容したが回復せず、翌日死亡。
	(財)日本カモシ カセンター	H12. 3. 3	H11. 11. 20	H 5. 6. 14 山梨県富士吉田市で保護捕獲され、カモシカセンターにてH11. 3. 28より飼育中の個体(♀6才)が死亡。死因は慢性下痢及び栄養不良。
		H12. 3. 3	H11. 12. 14	H11. 3. 3 藤原町坂本で保護捕獲し飼育中の個体(♂推定8才)が死亡。死因は慢性下痢。
		H12. 3. 3	H11. 12. 28	H 9. 5. 18 菰野町で保護捕獲し、飼育中の個体(♂2才)が死亡。死因はクロストリジウム属菌の感染による出血性壊死腸炎。
	飯高町教育委 員会	H12. 2. 21	H12. 2. 9 (推定)	H12. 2. 10 飯高町青田で死亡個体(♀成獣)を発見。死因は滑落による全身打撲(推定)。
	宮川村教育委 員会	H12. 2. 17	H12. 2. 13	H12. 2. 13 宮川村久豆で死亡個体発見。死因は密猟(推定)。
	御浜町教育委 員会	H12. 3. 2	H12. 2. 26	H12. 2. 25 御浜町神木で衰弱個体(♂成獣)を保護捕獲したが、翌日、死亡。死因は衰弱。

⑤ 国指定文化財所有者名称変更

件名	旧名称	新名称	変更日	届出日	受理日	変更理由
紙本墨書神宮寺伽藍縁起并資財帳	多度神社	多度大社	H 8. 4. 11	H11. 6. 18	H11. 7. 14	宗教法人「多度神社」規則改正
銅鏡						
金銅五鈺鈴						

⑥ 指定文化財所有者住所変更

件名	所有者	旧住所	新住所	変更日	届出日	受理日	変更理由
末広橋梁	日本貨物鉄道株式会社	東京都文京区後楽二丁目3番19号	東京都千代田区飯田橋三丁目13番1号	H11. 5. 31	H11. 6. 10	H11. 11. 17	本店住所の移転

⑦ 国指定文化財修理届

件名	所有者	届出日	修理期間	修理内容
紙本墨書神宮寺伽藍縁起并資財帳	多度大社	H12. 1. 24	H12. 2. 24～H12. 3. 31	巻子の巻緒の修理

(2) 県指定文化財現状変更

① 県指定史跡及び名勝等

件名	管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
藁虫庵	上野市	上野市長	H11. 5. 11	H11. 5. 24	H11. 9. 10	隅柱取り替え
松阪城跡	松阪市・大蔵省	松阪市長	H11. 7. 15	H11. 7. 27	H12. 3. 9	石垣修復工事
田丸城跡	玉城町	玉城町長	H11. 8. 12	H11. 8. 19	H11. 11. 10	法面修復工事
東の追分	関町	関町長	H11. 12. 28	H12. 1. 7	H12. 3. 31	石柵補修

② 県指定天然記念物現状変更

件名	管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
野登山のブナ林	亀山市	野登寺	H11. 4. 1	H11. 4. 7		倒木撤去及び災害復旧事業仮進入路敷設
栃ヶ池湿地植物群落	野中区	三重県知事	H11. 10. 6	H11. 10. 22		ため池改修工事
オオダイガハラサンショウウオ		松井正文	H12. 3. 9	H12. 3. 14		学術研究のための標本採集

③ 県指定建造物修理届

件名	所有者	届出日	修理期間	修理内容
神宮祭主職舎(旧慶光院)	神宮	H11. 4. 5	H11. 4. 初旬～H11. 4. 中旬	車寄玄関の鬼瓦及び棟瓦の修理
絹本著色羅漢図	三重県	H11. 12. 7	H11. 12. 10～H12. 3. 29	本紙絵の具の剥落防止及び折れ止め並びに装丁修理

④ 県指定有形文化財滅失届

件名	届出者	届出日	滅失日	滅失内容
阿弥陀如来立像	悟真寺	H12. 3. 15	H12. 1. 24	不審火による火災により焼失

⑤ 県指定文化財所有者変更

件名	旧所有者	新所有者	変更日	届出日	受理日	変更理由
脇差	西村隆司	三宅幸	H11. 7. 6	H11. 7. 26	H11. 9. 20	譲受
紙本墨書古文書	田中繁三	三重県	H 8. 3. 27	H11. 11. 16	H11. 12. 1	購入
絹本着色羅漢図	田中繁三	三重県	H 8. 3. 27	H11. 11. 16	H11. 12. 1	購入

⑥ 県指定文化財所在場所の変更

件名	所有者	変更場所	変更期間	変更理由
紙本墨書大般若經	片田漁業協同組合	ベルギー王国アントワープ市立民族学博物館	H11. 4. 7～H11. 9. 29	「円空展」に出品
江島若宮八幡神社 絵馬群	江島若宮八幡神社	四日市市立博物館	H11. 7. 5～H11. 8. 31	企画展「海と港の博物館」に出品
常光坊谷4号墳出土品	松阪市	浜松市博物館	H11. 9. 15～H11. 10. 31	特別展「祈りの造形－古代人の呪術と信仰」に出品
唐冠形兜	上野市	名古屋城	H11. 9. 25～H11. 11. 10	名古屋城特別展「徳川家康－関ヶ原合戦400年－」に出品
木造薬師如来坐像	東員町穴太自治会	神田神社	H11. 11. 21～H12. 4. 16	本堂新築再建に伴う一時移転
常光坊谷4号墳出土品	松阪市	鈴鹿市考古博物館	H11. 12. 8～H12. 2. 27	企画展「底がものを言う～淡輪系埴輪の世界～」に出品
絹本着色阿弥陀二十五菩薩来迎図	深正寺	高田本山専修寺	H12. 3. 24～H12. 4. 3	高田本山主催「三重県下高田派寺院名宝展」に出品
木造仏頭	顯正寺			

⑦ 県指定文化財所有者名称変更

件名	旧名称	新名称	変更日	届出日	受理日	変更理由
多度神社上げ馬 神事	多度神社	多度大社	H 8. 4. 11	H11. 6. 18	H11. 6. 25	宗教法人「多度神社」規則改正
短刀						
太刀						

⑧ 三重県指定文化財の撮影掲載許可等

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	使用目的
三重県 水産図解	三重県教委	中土佐町町長	H11. 4. 16	H11. 4. 27	『土佐のカツオ漁業史』に掲載
		柳草の根出版会代表 取締役梅津勝恵	H11. 7. 23	H11. 7. 28	『日本民俗写真体系第三巻「東海と黒潮の道」』に掲載
		水産技術センター 研究員水野知己	H11. 11. 9	H11. 11. 12	報文『シジミ漁業の現状と問題点』に掲載
		三浦市教育委員会 教育長	H11. 11. 15	H11. 11. 24	『私たちの郷土三浦－改訂版－』に掲載
		河芸町教育委員会 教育長	H11. 12. 2	H11. 12. 7	『河芸町史』の編纂
		中京テレビ放送 社会情報部	H12. 2. 14	H12. 2. 17	『さすらいの東南アジア縦断！地引き網珍道中』に使用

4 文化財の公開・普及

(1) 「歴史の道」活用事業（「歩き・み・ふれる歴史の道」）

主催者	歴史の道名	実施日	事業内容	参加者
東紀州体験フェスタ実行委員会	熊野古道・伊勢路 (ツヅラト峠)	4/18~11/6	熊野古道・伊勢路 ウォーク	21,439
	(始神峠)			3,290
	(馬越峠)			37,634
	(八鬼山越え)			4,347
	(曾根次郎坂・太郎坂)			3,721
	(二木島・逢神坂峠)			1,418
	(波田須・大吹峠)			3,498
	(松本峠)			25,311
	(横垣峠)			3,835
(風伝峠)	1,813			
(通り峠)	2,766			
(浜街道)	2,191			
紀伊長島町実行委員会	熊野街道 (ツヅラト峠)	5/30	熊野古道 ツヅラトウォーク	800
伊勢本街道ウォーク inみずぎ実行委員会	伊勢本街道	5/23	飼坂峠→北畠氏館 跡庭園→霧山城跡	499
小俣町教育委員会	参宮街道	6/6	歩け歩け運動	72
久居市教育委員会	伊賀街道	5/23	久居民話街道	49

(2) 文化財講習会 (第15回)

・目的

文化財保護に携わっている三重県文化財調査員、県及び市町村文化財保護関係委員、文化財所有者、管理者、文化財保護行政担当者等を対象として、文化財保護に関する基礎的知識と技能等の研修を行い、もって資質の向上を図るとともに、文化財の保護と活用の強化に資する。

・主催

三重県教育委員会

三重県指定文化財等所有者連絡協議会

・期 日 平成11年11月5日(金)

・場 所 齋宮歴史博物館講堂

・参加者 123名

・内 容

- ① 「文化財を活かしたまちづくり」
(あいの会「松阪」代表世話人 田畑美穂氏)
- ② 「いつきのみや歴史体験館視察」

(3) 第41回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会

・趣 旨 近畿・東海・北陸ブロック12府県内に伝承されている民俗芸能のうち、価値の高いものを広く一般に公開し、その鑑賞を通して、伝統文化に対する理解と認識を深め、あわせて上演芸能の解説書を作成し、無形民俗文化財の保存・伝承を図る。

・主 催 第41回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会実行委員会
奈良県教育委員会 大和高田市教育委員会

・後 援 文化庁・奈良県・大和高田市 葛城広域行政圏市町村

・期 日 平成11年10月3日(日) 12時~17時

・会 場 大和高田市文化会館さざんかホール(大和高田市本郷町)

・出演団体 石取祭囃子(三重県桑名市)

国山の神事（福井県）・奥大野の笹ばやし（京都府）・若山庭まつりの珠洲ちよんがけ（石川県）・付知の翁舞（岐阜県）・下村加茂神社の稚児舞（富山県）・藤守の田遊び（静岡県）・知立山車文楽（愛知県）・栗原の太鼓念仏（滋賀県）・樽井ソーレーサ（大阪府）・国樗奏（奈良県）・轟の太鼓踊り（兵庫県）・塩津のいな舞（和歌山県）・高田のダンジリ囃子（奈良県）

(4) 紀伊半島民俗芸能祭 '99

“海を渡り、山を越え、民俗芸能は今ここに開く”

- ・主 催 三重県教育委員会・奈良県教育委員会・和歌山県教育委員会・鶴殿村教育委員会
- ・後 援 文化庁・全国民俗芸能保存振興市町村連盟・三重県・奈良県・和歌山県・鶴殿村・尾鷲市教育委員会・明和町教育委員会・本宮町教育委員会・那智勝浦町教育委員会・十津川村教育委員会・和歌山県民俗芸能保存協会
- ・期 日 平成11年9月26日（日） 13時～15時30分
- ・場 所 三重県南牟婁郡鶴殿村 鶴殿村村民体育館
- ・観 客 650名
- ・出演団体 三 重 県 ハリハリ踊り（鶴殿村）・有爾中の羯鼓踊り（明和町）・悪魔払、七起し、神来舞（尾鷲市）
和歌山県 權踊（那智勝浦町）・伏拝の盆踊り（本宮町）
奈 良 県 出谷の川掘り節、筏節（十津川村）・平谷の餅つき踊り（十津川村）

(5) 文化財保護強調週間行事（11月1日～7日）

三重県

実施事業名	実 施 内 容	実施場所	実施日	参加者数
展示会	三重の古文書Ⅱ	県立博物館	11/2～11/23	800
展示会	斎宮歴史博物館開館10周年記念特別展「斎宮女御」	斎宮歴史博物館	10/2～11/14	13,283

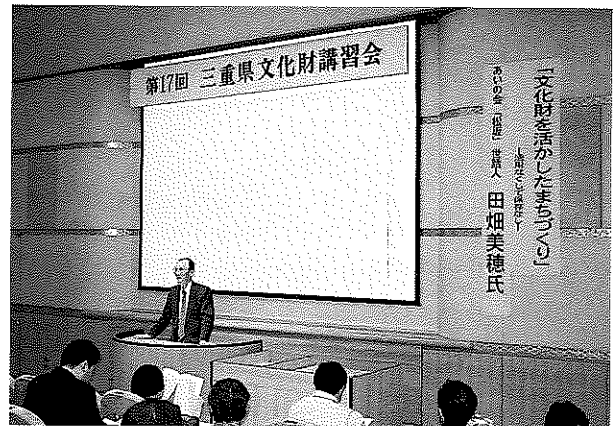
市町村

市町村名	実施事業名（実施内容）	実施場所	実施日	参加者数
鈴 鹿 市	展示会・実演・体験 伊勢型紙新作展	伊勢型紙資料館	10/16～11/7	523
	展示会 石薬師東古墳群鈴鹿の遺跡3	鈴鹿市考古博物館	10/2～12/5	約1,500
亀 山 市	展示会 近世「のぼの」考～江戸時代の人々が見た ヤマトタケル墓～	亀山市歴史博物館	10/9～11/7	400
	展示会 「屏風絵から読み取る物語」	亀山市歴史博物館	10/1～11/29	400
朝 日 町	展示会 繩生廃寺出土舍利容器（国指定重要文化財） 里帰り展	朝日町歴史博物館	11/3～11/28	1,000

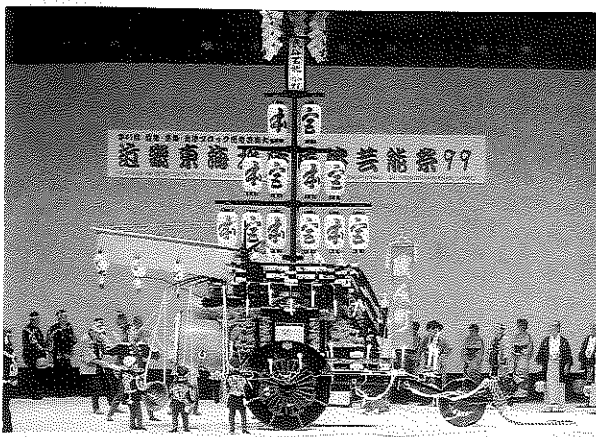
市町村名	実施事業名（実施内容）	実施場所	実施日	参加者数
安濃町	展示会 津広域圏の古墳時代展	ハーモニーホール 展示ギャラリー	11/7～11/14	250
	講演会 津広域圏の古墳時代展記念講演	安濃町保健福祉センター	11/14	70
伊勢市	展示会 郷土出身の先賢遺墨の展示	市立郷土資料館	11/2～11/30	11
上野市	展示会 上野市内出土の勾玉	城之越遺跡	10/30～11/30	151
	イベント 勾玉づくり大会	城之越遺跡	10/31	50
鳥ヶ原村	大和街道文化財めぐり	大和街道	11/7	300
熊野市	展示会 粉所区古文書	熊野市歴史民俗資料館	11/2～12/12	118



説明板設置（鈴鹿市）



文化財講習会



近畿東海北陸民俗芸能大会



紀伊半島民俗芸能大会

三重県内指定等文化財数

(平成12年3月31日現在)

種 別		国	県	市町村	計
重要文化財 有形文化財	建造物	18	37	136	191
	絵画	19	27	77	123
	彫刻	63	87	224	244
	工芸品	17	49	178	195
	書籍・典籍、古文書	36	47	195	278
	考古資料	8	14	58	80
	歴史資料	3	1	20	24
無形文化財	芸能	0	1	3	4
	工芸技術	2	0	5	7
民俗文化財	無形民俗文化財	6	32	124	162
	有形民俗文化財	1	22	69	92
記念物	特別史跡	1	0	0	1
	特別天然記念物(地域を定めず)	2	0	0	2
	特別名勝及び天然記念物	1	0	0	1
	史跡	29	65	172	266
	史跡及び名勝	0	2	4	6
	名勝	2	9	6	17
	名勝及び史跡	2	0	0	2
	名勝及び天然記念物	0	1	1	2
	天然記念物(地域を定めず)	9	4	0	13
	天然記念物	16	77	117	210
	天然記念物及び名勝	1	0	0	1
小 計		236	475	1,389	2,100
伝統的建造物群保存地区(選定)		1	0	0	1
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財(選択)		14	2	0	16
登録文化財		23	0	0	23
合 計		274	477	1,389	2,140

(国の古文書には国宝3、考古資料には国宝1を含む)

三重県の文化財保護 -平成11年度-

・発行/2000. 4. 1 ・編集/三重県教育委員会 ・印刷/伊藤印刷株式会社

古紙配合率は100%です
白色度は82%です